京城日報（年中無休刊）
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 [illegible] 印刷人 小川三之介
電話番號 [illegible] 振替京城三〇〇番

八月五日夕刊（朝刊併せて八頁）

還附聲明迄の經緯 支那は我聲明と共に調印の筈

内田外相の山東還附聲明は米政府との交渉に原因するものにて米國は支那講和全權との間にも豫め諒解あれば支那は我が聲明と共に追調印をなすことになり既に巴里にて調印せるやも知れずと

我利益に變更無し

今回内田外相の聲明せる青島に共同居留地設置の件は他國の申入れ又は希望によりて當初の方針を變更せるものにあらず又同居留地と爲すも毫も我實質的利益には何等影響する所無しと云ふ（東京特電）

支那調印如何

米國の山東問題調停案が支那政府に達したる電報にては尚は明確ならず即ち陸の有電報中には該調停案が支那委員に提示せられたる時には未だ日本委員の手に渡り居らざりしことを示せり從つて本調停案が果して追加調印の基礎的條件となるべきや否やは是れを確かむるに由なし陸は所報の如く他に確實なる方法なくんば必ず三十一日迄に調印を爲さんとするもの、如く政府の訓令を請ひ居れるも政府は徐總統が追加調印の必要を認め居れるに拘らず一部の反對者あるが爲め今日迄未だ調印に關する確實なる訓令を與へ居らず事件は全く岐路に彷徨し居れり（北京電報）

◇備考 電報の前後せる爲め前電と内容矛盾し居る觀あるも暫く掲げて後報を待つ

獨委員問題調査

獨逸委員等が出發するに際し下卑にして且不規律なる場面を演出せりとの報告は軍事當局者をして其事實を調査するに至らしめたり該問題の調査を委託されたる特別委員は軍事會議に對して一の報告書を呈出せり曰く獨逸人等が喧騒に挨拶の辭を交換し萬歲を叫ぶ群集に對して嘲笑的に顏面を歪めたる爲め群集の反感を挑起せるが群集が獨逸委員に對し投石したりとの陳述を支持すべき何等の證據無しと報告したり（巴里電報）

牧野男巴里出發

日本講和委員牧野男は三十日夕巴里を出發歸朝の途に就きたり（巴里電報）

クロアチヤ軍隊叛亂

クロアチヤ軍隊は叛亂しクロアチヤ獨立共和國の建設を布告し匈牙利軍隊と氣脈を通じ居れり（巴里電報）

英參謀總長榮進

英國參謀總長ウイルソン氏は去月廿四日元帥に榮進せり（倫敦電報）

對墨武器輸入禁止

華盛頓來電 ウイルソン氏は布告を發し墨西哥に武器の輸入を禁止せり是れ同國内に騷擾止まらざるを以てなり（桑港電報）

農民反激派叛亂

西伯利司令部弘報發表に依ればシンブリスク地方に於ける農民は過激派に對し叛亂を企てたるも鎭壓せられ約一千五百名の農民は處刑されたり（オムスク電報）

米商の對露飛躍

近時米國商人の西伯利方面に於ける活動著しく彼等は西伯利 [illegible] 一行の談によれば [illegible] 安協 [illegible] に於ける吉 [illegible]

濟南の排日運動 米人側の煽動なりとの說あり

内地各都市に於ける日支露の有名なる商店を網羅し其資產信用營業振等を詳細に調査したる上各種商品目錄の便宜取引方法を附記せるものを送り來り商權の擴張に努めつゝあり（浦鹽電報）

二十三日在濟南米國總領事館より山東問題に關する排日檄文多數を支那苦力數名に携へしめ支那街の面に散撒せりとの密偵の確實なる報告に依り憲兵及び支那人をして内偵せしめたるに支那學生等午前十一時頃より亡國鐵道と題し日本に係ある各鐵道を圖指し是れに詳細なる說明を附したる檄文を支那街各商店に配付せるを目撃せり其の檄文は青年會館より學生に分配し市中に配付せしものなるが彼等は是れを爲すに當り深甚なる注意を拂ひ配付と同時に一々領收證を徵し且つ日本人の入り來るを妨げたりとの事に付き米國領事館にて印刷に付し青年會館に運搬せしものと判定し得べく米人側の煽動に基く事は明かなり

と一般より觀測さる（某所著目東京特電）

長沙排日派恐慌

長沙地方の排日派は日本の對支政策變更せられ日本武人派は段派を援け一千萬圓の借款及び軍器を支給し排日派を壓迫するに至るべしとて恐慌を來し居れり（長沙電報）

廣東排日問題落著 總て我要求通り實行さる

五月三十日廣東附近に發生せる排日暴行事件に關し客月來我領事より支那側に對し要求せる直接責任者懲罰、暴行主謀者逮捕及び所轄警察署長の謝罪、被害日本人を救助せる省城警察署長並びに被害者に對する五千圓の損害支拂の五件は全部承認され二十八日督軍代理其他我領事館に來り謝意を表し賠償金を交附せり（廣東電報）

戰爭終了案決定 大多數にて參衆兩院を通過

二日參議院開會日程を變更して衆議院より廻附されたる對獨平和回復聲明案投票をなし總數一百一票の中九十九票の多數にて通過次いで衆議院より廻附の米國々會に對し支那國會名義にて山東問題に關する援助を感謝する電報を發する案を可決せり（北京電報）

寬城子事件眞相 日支兩國の調査事實略一致

寬城子事件眞相は濱面課長よりの調査報告に依り曲支那側にあることを判明したるも當時豫め謀りて支那指揮官が殊更我兵を射擊したるに非ず唯双方軍隊接近し意思疏通を缺ぎ居たる爲め偶發的に斯かる不祥事を惹起したるものなり支那側に於ても既に調査を了し中央政府に報告したるところ日本側の調査と略一致し居れり右事件は日支兩國希望に依り國際交渉とせず地方的に圓滿なる解決を遂ぐることゝなりたり（東京特電）

招撫馬賊不穩 但し支那側官憲は樂觀す

二月解散せる金縣臣の部下總數九百名は解散旅費として部下一名に就き十圓乃至三十五圓を與へたるも彼等は不平を唱へ掠奪を揚言せる爲め支那商民は大に恐怖しつゝあり且つ附屬地の治安を害する虞あるを以て我官憲は金縣臣に對し即時立退方を嚴命せり尚ほ [illegible]

黑省代表者の政略

來京の黑龍江代表者は頻りに日本側を訪問しつゝあるが這は日本が同軍に同情あるが如く孟氏側に只し有利の妥協を爲さんとする策に非ざる無きか [illegible] 其部下は反抗又は馬賊と變じ騷擾を惹起すると斷じて無しと樂觀し居れり

孟恩遠大連避難說

孟恩遠氏は長春より歸來後大連に避難すべしとの說あり確かなる消息に依れば [illegible] 吉長 [illegible] やと云ふ

張孟條件協商

一日在長春孟恩遠氏より電報に接し張巡閱使に對し孟恩遠の負債三百萬元を繼承せられ度き事と孟が部下若干を帶同し度き事の二件を申出たるに張氏は負債の件は繼承に差支なき旨兵を率ひ行く事は絕對に許す能はざる旨答へたり尚ほ二日孟恩遠氏より張氏に對し負債繼承に關し感謝の意を表し吉林鎭守使をして代理たらしめ尚馬賊兵は全部整理を實行し速かに鮑督軍の來着を待つ旨の電報あり鮑督軍は四日朝長春著の豫定なり（長春特電）

張督軍死亡說

東三省巡閱使張作霖氏は死亡せりとの說長春方面より傳へらる、も何等根據なき流言に過ぎずと（奉天電報）

東宮御動靜

葉山御用邸に御避暑中の東宮殿下には五日箱根宮の下に成らせらる、御豫定の處都合に依り御中止と成りたり（東京特電）

第二回國債 總額一千萬圓發行

大藏省發表＝政府は勸業貯蓄債券第二回國債を發行するに決定し五日左の條件にて發行する事に決定したり（東京特電）

▲發行價格一千萬圓▲額面種類二十五圓五十圓百圓の三種▲賣出價格額面九分引▲利率五分▲償還期大正十三年六月一日迄

宮內參事官

宮內省官制改正の結果今回左の任命發表せられたり（東京特電）

任宮內省參事官（五等） 長野縣理事官 金田 賢平

辭令

左の如く任命ありたり（東京特電）

任仁川公立高等女學校教諭（八等） 仁川高等女學校教諭 泉 政次郎

任朝鮮總督府技師（三等） 鑑督總督府技師 櫻谷 政鶴

驅逐隊交代

關東州沿岸警備の任に當り居れる第十二驅逐隊の村雨、春風、初雪、初雪四艦は來る八日旅順を發し吳に歸港すべく其の交代として第十三驅逐隊長月、菊月、水無月、卯月の四艦吳より旅順に來る筈なり（旅順電報）

日本銀行帳尻

二日の日本銀行の帳尻は左の如し（東京電報）

發行高	一〇一六、二〇〇
正貨準備	七二九、五〇〇
制限外發行	一六六、六〇〇
貸出高	四七一、四〇〇

伊東博士危篤

千葉醫學專門學校教授醫學博士伊東徹太氏は危篤に陷れり（東京特電）

最近戶口調査

最近の調査に係る全鮮戶口調査を見るに左の如し

	戶數	人口
内地人	八四、八七七	三六八、五二三
朝鮮人	三、三九九、四〇	一六、六七、〇七
支那人	四、七八	二三、四四
其他外人	四六二	一、一四九

鮮銀決算 配當年九分

十月ロ著

大正八年一月より六月に至る上半期朝鮮銀行決算は左の如く配當は年九分と決定五日各株主に通知したり

之を明治四十三年併合當時に比較すれば全戶數に於て四十三萬三千八百五十九戶人口に於て三百七十四萬四千五百八人の增加

一金九百七拾壹萬八百九拾六圓貳拾錢	當期總益金
一金千七百七拾貳萬貳千參百七拾參錢	當期總損金
差引	
一金九十八萬八千五百貳拾五圓八拾五錢	當期純益金
外	
金參拾六萬壹千參拾參圓參錢	前期繰越金
合計金貳百參拾四萬九千五百五十八圓八十八錢	
内	
金五十五萬圓	損失補塡準備金
金五萬貳千圓	配當平均準備金
金八萬五千圓	
金六十萬圓	役員賞與金及交際費
金十九萬六千貳十七圓參十九錢	舊株配當金（年六分）
金參十萬圓	新株配當金（年六分）
金九萬八千參圓六十九錢	舊株再配當金（年三分）
金五萬六千參百九圓貳十四錢	新株再配當金（年三分）
金四十壹萬貳千貳百八圓五十六錢	政府納付金
	後期繰越金

上半期は豫報の如く前行業績頗る好調なりし結果總益金の激增ありしに拘らず差引純益金は卅二萬圓の增加を來し居れり又分配案は損失補塡準備金に於て五萬圓配當平均準備金に於て七千圓を各增加せしも役員賞與金は何等動かさず唯配當金は第三回拂込を決行りたため相當增加し又純益の增加に伴ふ政府納付金の增加あり繰越金約五萬圓を增加し居れり

大邱豪雨被害 通信機關不通

大邱郵便局道電話は三日夜より電信電話全部不通となり已むを得ず全線の列車の運轉を中止せりと

豪雨の爲め全線に渉り被害多く且又三日夜より電信電話全部 [illegible] 通知に依れば三日前より [illegible]

京畿旱害調査

京畿道廳に於ては連日の旱天に依る作物狀況等に就き [illegible]

電氣興業進捗 米山常務談

京城中の平壤朝鮮電氣興業會社常務米山久朗氏の談に曰く

電氣興業の事業も愈實地に歩を進めつゝあるが年内に炭坑の掘り出し得べき見込みで既に無煙炭の採掘を市場に出し得べく目睫に迫れり差支なき事となれり炭山は京城附近平壤附近の工場等に依り [illegible] 據附くべき發電機は最近著せしにつき目下其の組立てを急ぎつゝあり多少遅くも九月頃には運轉を開始し得べし又一方モンド瓦斯發電機の到着は來年四五月頃ならん尚ほ本社にて買入れたる發電機は一千キロワットの能力を有するにつき本社の所要動力としては六七百キロにて目下の所十分なれば殘餘は他の有力方面より分與を求められ居れり

コハ平壤電力不足の折柄こて結構な事となるべきか

仁川期米新値 旱魃買氣熾烈

仁川期米の五日前場は高値四十三圓六十七錢と熱狂相場を出し後場物に二十六錢と止めたるが京城地方との京南黃海道の旱魃は買人氣を益々熾烈ならしめ居れり唯南鮮一帶の降雨より見て目先天井にあらずやとも云ふ

仁取株券交附

仁取米豆取引所新舊株券は愈此程來刷著したるを以て八月一日附を發行し來る八日頃株主へ對し株券拂込領收證と引換へに交附の旨通知を發すべく而して十日頃より之が引換交付を爲すべしと

鮮銀券週報 七月二十

七日より八月二日に至る一週間の朝鮮銀行券發行平均高は一億一千零七十二萬圓にして週末の發行高は一億一千百五萬四千圓に膨脹せり内譯左の如く正貨準備の行漸增の姿なり

正貨準備	四〇、九七九、三三〇
保證準備	六九、七四〇、七七〇
制限外發行	一九、七四〇、七七三

公會堂と鮮人

五日前十時より京城商業會議所に於て鮮人側評議員會を開催目下建設中なる京城商業會議所公會堂に對する寄附金に就き協議する所あり其結果鮮人側寄附金も好成績を見るべき見込なり

定例長官會議

總督府にては五日午前九時より山縣政務總監鈴木國分小原各長官、兒島警務總長其他各局長部長局長出席重要政務に關し審議正午過散會せり

兒島中將設宴

兒島警務總長は五日午後七時より淨法寺師團長、山本大佐及び同鄕人たる國分長官、工藤警務課長、森安博士、白神學務課長等を官邸に招待し家族の紹介旁晩餐會を開く由

大野少將歸城

大野事務總長は伊井副官を隨へ釜山打合の爲め出張中なりし軍參謀長大野少將は途中大邱に立寄り五日夜歸任の筈

ル氏入城

佛國西伯利鐵道管理局長ルヴエガル氏は北京より四日夜入城朝鮮ホテルに一泊五日朝より市中觀覽の上午後七時五十分南大門驛發の列車にて内地へ向ふ可しと

○關國人教授來鮮 京城朝鮮ホテルに滯在中なる關國人長崎高等商業學校教授ダッセドルフ氏は四日市內遊覽五日昌慶苑其他を參觀の筈なり

○譯習會員に茶菓饗應 朝鮮教育研究會にては目下京城中學校に於て開會中なる小學校及び專門學校內鮮人教員並に教員選成所卒業生の講習員約三百名に對し六日午後四時より西大門俱樂部に招待し茶菓の饗をなす筈也

○井上判事招宴 府山の覆判部井上文司氏は賜暇を得て滿洲行の途中京城警察部につき四日の衛々十五名を招き小原宮近藤事務官、出田、岡崎、濱田、橋岡部長の外同七時より京城俱樂部に於て招宴撥井判事の謝辭あり散會

○醫學博士講演 元山に滯留中の醫學法學博士は同所商業會議所樓上に於て『戰後に於ける經濟問題』の題下に八月一日より向ふ五日間講演を爲しつゝあるが聽講者頗る多し（元山）

人事消息

▲天野一磨氏（平壤慈惠病院長三等軍醫正）六日より三泊の豫定を以て德川へ出張を命ぜられたり

▲安藤運輸課長 五日午前七時發任地へ

▲米山久朗氏 朝鮮電氣興業常務 四日來城六日歸鄕の豫定

▲齋藤清太郎氏（東大文科教授） 鮮滿各地視察の途に就き六日釜山著大邱慶州群山等を經て十六日來城の豫定

▲篠田治策氏（平南第一部長） 五日朝退城

▲滋賀縣立八幡商業學校生徒二十餘名は職員引率の下に滿洲方面旅行中の處六日午後四時四十分南大門驛著列車にて入城すべし

▲平尾贊平氏（レート本舗主） 五日朝令息及び新家川村同伴釜山上陸金剛山に赴くべく十時急行にて北行せり（釜山特電）

▲美濃部鮮銀總裁 五日朝釜山通過東上（釜山特電）

▲猪原朝鮮ホテル支配人 四日夜釜山通過東上（釜山特電）

▲森安連吉博士（總督府醫院醫官） 同上

財界閑話

鮮銀の上半期決算によるとその純益は百九十八萬四千圓で之れを昨年の下半期に比し三十餘萬圓の增加となつてゐる▲さてその純益の分配案を見るに同行の重役が余程遠慮せるアトが知り得る、乃ちその純益の增加に拘らず積立てや繰越しに充當し、役員賞與金は前期同様八萬五千圓一部までとつてよい事になつてしか計上してゐないのである▲同行の定款は役員賞與を純益の好い譯だ、即ち十九萬八千圓までは五割弱に止めた所に重役諸君の遠慮が見える▲尤もその八萬五千圓も少數重役で分けるのだから少なくはない▲鮮銀行は十六日に株主總會を開くので數日前に倍に對照表を株主に配ればもう愈々株主數千名に配れば宜しとの事であるさうだ▲何のための秘密主義か分らない、銀行の內部にも怪しい事情が伏在してゐるのではあるまいと考へるが▲然し固定貨の貸出にいくら何笑ひし事なす工夫をしてもそれを充てなければ出來ぬ事とは云はれても七分の配當は政府補給なしでは七分の配當は政府補給なしで政府の無利子貸下金百六十萬圓と鮮銀の低利融通は何のために受けてゐるのか

八面鋒

◆是れを時代かぶれと云ふか知らねど此頃は勞働問題で賑ふ

◆勞働問題が世界に流行の際に於て例の西班牙風邪と同様此の同盟罷業までが世界並みに流行するは之れも浮世時節と申す

◆一體此の間の改造には改造の道理が有り其の無暗に突飛は不可

◆人間は人間也彼も人なれば我も人也人間上下の差別あらむ

◆こ云ふ人もあらむ然れ共人間が社會的生存を營み社會は時々刻々の進步發達をなさざるべからざるもの也

◆單に人間なるが故に同一なりてふ好く云へば理想境の生活

◆悪く云へば動物的生活を標準として滿足すべきものにあらず

◆即ち文明的進化の法則は或る程度迄之を尊重し自由競爭も或る程度迄之を是認し以て向上發展に資する所なかるべからず

◆然ればこそ自然の結果としての一方に於ては大に平等を認むるを要す即ち價値の概念は單に人間が人間に必要なる或は不必要なる外物に對して人間其者に取ても極して一方に於て人間の平等を信ず

◆こ共に一方に於ては大にの必要なる者に生ず

◆必要なる人の一社會的生存の見地よりして必要なる人間はより大なる價值を有し社會は是等の人間に對してより大なる報酬を與ふるは當然也

◆報酬を與ふる當然也貧ん者爲め勞働者は食はん活

◆衣せん爲め住せんが爲に生の目的を限るが如きは賤人間

◆最低の慾望にして若し斯る如き思想に支配せらる、つゝあり

◆人間の勢力が增大し世界が之によりて改造せらる、亦とせば

◆其は最も低級なる改造にして其實所は向上に非ず寧ろ文明の破壞也今世界は改造せられつゝありと云ふ而して戰時中に於ける改造の叫びは價值ある人間の改造の叫びは最も低級なる人間の慾求なり然も此の向上的改造は動きに依る

◆勢力を以て推拶せらるゝは洵に與すべきにあらずや

第拾參回決算報告

貸借對照表

資産ノ部

拂込未濟資本金	六七五九、〇〇〇
興業費	五五、〇〇〇、〇〇〇
貯藏品	[illegible]
貸付金	[illegible]
燃料品	[illegible]
未收入金	[illegible]
支店貸	[illegible]
假拂金	[illegible]
銀行預金	[illegible]
本店現金	[illegible]
支店現金	[illegible]
合計	貳六八、六參貳、[illegible]

負債ノ部

資本金	貳〇〇、〇〇〇、〇〇〇
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
社債	[illegible]
缺損補塡積立金	[illegible]
機械器具償却金	[illegible]
重役退職準備金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂金	[illegible]
未受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	貳六八、六參貳、[illegible]

利益金處分案

當期純益金	六、七六、五四七
前期繰越金	貳[illegible]
合計金	六、四參[illegible]
内	
法定積立金	參貳〇、〇〇〇
別途積立金	參〇〇、〇〇〇
機械物品償却金	貳〇〇、〇〇〇
缺損補塡積立金	[illegible]
重役社員退職準備金	參〇〇、〇〇〇
重役賞與金	貳五〇、〇〇〇
株主配當金（年八分）	四、五〇〇、〇〇〇
後期繰越金	參壹壹、四七〇

右通常總會ニ於テ承認相成候也

大正八年六月三十日

株式會社 大田電氣會社

會長 取締役	山口太兵衛
取締役	白上貞一
同	富士平平

右調査ヲ遂ゲ其正確ナルコトヲ認メ報告候也

監査役 辻謹之助

小野 鼈甲專門分工場
京城鐘路通一丁目 電話二四二番
▲弊工場製品は品質本位として價格も亦最も低廉なり

時計指環眼鏡御進入品物一切
京城 本町一丁目 平井時計店
電話二〇二〇番 振替一二六一番

諸車製造 樫板卸商
福岡市地行西町多胡手寸居町
村上李三郎
電話二二五番 振替一〇七二七番

致富秘訣 金を殖やす法（無代進呈）
世の中に金を殖やす法はいろ〳〵あるが其の原則に遡れば何れも一極めて簡單なものである。先づ第一は金を預け銀行へ預けて置くのである。又は郵便局や銀行へ預けて其の利息を取るとか又は人に金を貸して其の利子を取るといふ方法で、年に五圓か七圓位の利子より取れない。第二は物を買つて其の騰貴を待つの方法である。[illegible]

▲鮮滿代理店募集▲
大藏大臣免許 有價證券 月賦販賣
日本國債債券株式會社
東京市麴町區有樂町一丁目三番地（資本金參拾萬圓）
取締役社長 塚越璉市郎
專務取締役 井口陸造
取締役 都丸喜右衛門

▼萬年筆の名は パインに依りて愈高し▲
發賣元 京城太平通り 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

▼飽満を風靡する パイン萬年筆の權威

特 出 八圓八十錢
標 出 六圓八十錢
短 軸 四圓九十錢
實務用 三圓八十錢
事務用 二圓八十錢
學生用 一圓八十錢
新製品吸入式 五圓八十錢

開店御披露
開店披露の爲め八月十五日迄て正札より五分引にて御用命に可應候間何卒御引立の程奉願上候
營業目
皮毛 虎皮、豹皮 獺皮、其他毛皮類
鞄 其他旅行具一式
京城本町二丁目（元シノザキ支店）
永松商店
電話一五八八番

京城電氣會社特約販賣
コールタール
龍山漢江通り八 電話四九番
金物商 島田忠作商店

蓮の花　天然亭にて

日貨排斥の反動
支那は著しく物價昂騰し　國民は生活上大打撃

…今に於て最も緊要さ[illegible]を抵制せば物資の缺乏を延いて支那國内の物價昂騰するは當然の理にて既に支那各地に於いて物價の騰貴より國民の生活に及ぼす打撃の大なるを叫ぶものあるに至れり殊に中支に於ては日貨抵制の實現北方より早かりしため物價の騰貴も甚しくこれに關し[illegible]支那人間に於て[illegible]生じ日貨を強制的に排斥したる爲斯の如く物價の騰貴を招けるものなりとて日貨抵制唱道者等に對し怨嗟の聲を放つ者多く今後尚日貨抵制を繼續せば國民は續々[illegible]の苦に陥るべしさて日貨抵制強請者の無謀を責むる[illegible]輸出しつゝあり天津地方に於ては抵制實現後未だ日淺く一は抵制の實現する以前に

必要品は 概ね多額の取引行はれ目下の所支那人間は在荷に豐富なれば抵制の反響未だ甚しからず物價も亦目立ちて騰貴せるは稀なるも今後引續き日支商人間に取引を行はざれば北京天津等の市中よりも先に奥筋に於て諸物價の騰貴を告げ斯くて漸次市場に及ぶべくその何れにしろ物價の騰貴は免れざるべく延いて支那人の生活難は大問題たらんと

四國[illegible]艦隊は戰時編成を命ぜられ四日を以て其準備に着手せり

米國の砂糖禁輸は
多分短期か

最近米國政府は精糖の對外輸出禁止を斷行せるが右に就き米國政府の言明する所に據れば精糖輸出禁止を實施するに至りたるは決して精糖が一般的に缺乏せる爲めに非ざるも或地方に不足を生じたるが爲めなり隨つて是等需給の調節を目的として二ヶ月輸出を禁止するに至りたるものなりと云ふ故に是れが禁止期間は全く當局に於て需給の調節整ひたりと思推さるゝまで繼續さるゝ筈と見るべきも其期間は恐らく短期間なるべしと觀測せらる

混凝土船の流行
小型の貨物船が成績良好　我國でもボツ／＼進水する

一時米國を初め各國共非常な勢で[illegible]めたるコンクリート船はその後歐洲戰亂の沖歇と共に一時休止の状態となりしが最近は米國は固より我國にも建造するもの少からず是等は殆ど小型船にして近海の貨物船として使用するものならんが既に三菱のコンクリート船(二七八噸)は進水すべき見込のもの數か[illegible]而して**大型船**としても有利ならざる[illegible]この鐵米國造船界に行はれたるも實際運航の結果大型船としては成績思はしからず寧ろ小型船として比較的危險少き近海航路に貨物船として使用するが得策なりとの意見に一致したるもの[illegible]**小型船の**建造に從事しつゝありと云ふ我が國の如きも米國に倣ひて各所に之が建造を見つゝあれば近く近海航路貨物船として多數の混凝土船の運航を見るに至るべしと

動員令
五師團の一部

八月二日附を以て第五師團(但し既に西伯利派遣中の歩兵第九旅團歩兵第七十一聯隊騎兵第五聯隊第二中隊工兵第五大隊一中隊、歩兵第十一第二十二第七十一聯隊留守隊を除く)及び第十[illegible]

古城趾
乾川附近の　鷄院の遺跡と云は問題
小田幹治郎氏談

三日の京城日報に出て居る新羅の古城址は輕鐵乾川驛の東北十餘町このみで地名を示してないが地圖に據つて想像するに多分慶州郡西面大谷里の古城址であらうと思ふ此の城址は大邱慶州間の道路を挾んで同面乾川里の部落と對して居る周圍七百五十間高さ五尺土築の山城であつて三國時代のものである若し發見された城址が此の城址と同一のものであるならば**既に報告濟**のもので既に數年前山林課に於て國有林調査の際踏査測量を遂げ地圖まで出來て居る昨年十一月の彙報に掲載した大正七年度の古蹟調査計畫中にも之を示して居るが昨年は此の方面が調査未了になつて居るので本年の計畫に更に加へてある本年度の計畫は發掘の**八月號に出る**筈である其の城址が鷄院の遺跡であるといふことに就いては更に攻究を要する問題であると云々

豪雨被害夥し
慶北管内

慶北地方に於ては二日早朝より豪雨降續き四日朝歇みたるが降雨量大邱に於て八十三粍強を示し郡部の被害甚大なるもの如く四日午前中に慶北警務部に達したる各地の被害状況左の如し

高靈郡 錦川増水七尺堤防約三十間破壊し浸水家屋八十戸に及び老幼男女全部を邑内に收容し炊き出しをなしつゝあり

永川 四日朝午前二時頃より漸時増水目下琴湖江一丈五尺の増水の見込み大邱及び慶州方面の交通杜絶せり

河陽 琴湖江の増水約三十尺對岸の交通全く杜絶輕鐵線水害の爲め故障あるも目下調査中

大邱府 にては三日午後六時三十分市内八重町谷澤定八方住宅一棟倒壊し損害約一千圓に達す

達城郡 東村琴湖江増水浸水家屋多く五六戸は救助を要すべきも船なき爲如何ともなし難く憲兵分隊よりは憲兵三名を急派し救助策講究中

輕鐵 水害の爲め橋梁其他に被害多く爲めに大邱浦項間運轉不可能なり被害状況調査中幸ひ各地共人畜に被害なき模様なり輕鐵開通は稍困難しと

京釜線被害 滿鐵京城管理局より總督府への通知に依れば京釜線釜山起點八十一哩十[illegible]と云ふ

…館の附近出水の爲め線路破損し第三列車(四日午後七時五十分南大門着)急行は一應大邱に引返させしが現場の模樣に依り應急修理の結果漸く右三列車を徐行せしむる事させるが爲めに一時三十分許り延着せりと

女教員の卵が海水浴
八日元山へ　一行四十五名

京城女子高等普通學校内臨時女子教員養成所生徒は來る八日より二週間の豫定で元山の海水浴に行く相である一行は生徒四十名職員五名で元山丸金旅館に投宿し毎日海風に身體を鍛へると云ふが同校の職員は語る『女子の事ですから水泳術を練ると云ふよりは寧ろ健康を増進する爲に海水浴をやらせ一方同地公立普通學校を借受けて臨海指導をする考へです生徒は内地から來た人が大部分ですから何と同時に元山附近の鮮人の生活状態をも視察せしめ朝鮮を本當に理解させる事にも努めたいと思ひます此外に朝鮮語の教授附近山岳其他の寫生等もあります朝鮮の女子ですから海に入るだけでも意義があると思ひますが女子の職員中にも水泳の上手が一人居ります生徒にも十名位は水泳が出來るものがあるやうです、何しろ第一回の企畫だけに種々の心配があります』

女子高普同窓會

市内齋洞なる京城女子高等普通學校では五日午前十時より卒業生の同窓會を催した、燬け付く暑さも厭はず輕羅の裳を飜して懐しい母校に集つた會員約六十名風通しのよい涼しい講堂に溢れて[illegible]其他職員を中心に或は學窓の思出に或は卒業後の動靜に話は盡きないやがて開會の辭や[illegible]報告などが型の如く終つて餘興に入り箏、前琵琶と朗詠の唱歌があり茶菓を喫して散會したのは正午過ぎであつた當日來會者中には内地人が六名ゐたが之は元の師範科の卒業生で多數の鮮人卒業生と膝を交へて打解けた話をしてゐたのも喜ばしかつた。

電車の乘客調べ
(下は調査用切符)

空前の大競馬會
今秋十月龍山にて擧行　内地からも逸足が來る

京城乘馬倶樂部主催にて今秋十月中旬新龍山練兵場に於て大競馬會を開催の筈なるが參加の馬は内地朝鮮を通じて逸足を驅り集むる由なれば朝鮮に於て空前の大競馬會を現出し仲秋の運動競技界に一大光彩を添ふべく目下計畫準備に就ては飯泉鮮銀秘書課長瀨戸警部補橘大朝通信部長等中心となりて斡旋しつゝあり

佛飛行將校
自殺詳報
發見者は部下の將校

特別飛行術練習の爲め佛國より我陸軍航空隊に派遣されたる飛行將校一行中のラゴン少佐は一日午前九時四十分[illegible]ンタルホテル三階五十八號室に於て[illegible]…[illegible]陸軍航空隊長の**招待會に**臨み平常と變らざる態度にて晩餐と舞踏會に出で[illegible]それより單身外出して二日朝一時半歸宿したるが同朝七時半頃の[illegible]

お茶時に至るも起床せる樣子なく掛りの給仕ボーイは猶醉ひためならんと其儘となせるを九時四十分突然三階に當りて[illegible]…少佐は白服を着し**左胸部を**拳銃にて打貫き[illegible]

釜山棧橋仲仕の盟休
高麗引返す　連絡船荷役出來ず

釜山連絡釜山棧橋に於ける鮮人仲仕連は結束して去月二十九日頃より十八二十人と同盟をなし休業したるが三十一日には全部休業をなせるより棧橋には鮮人仲仕の姿を見かけざる有樣となりたるため三十一日夜貨物を滿載して下關を出帆したる關釜連絡船高麗丸は釜山港に入港せるも荷役出來ざるより止むなく乘客のみを上陸せしめ貨物は揚げ出來ず滿載したるまゝ下關に引返し再び二日の夜釜山に向け出帆したるが目下是れにつき善後策を講じつゝあり

迫害された人蔘賣歸る
支那の山賊村から

平安北道碧潼郡大津面[illegible]洞三統八戸金尚顯(三[illegible])同文武憲(三[illegible])の兩名は一昨年支那各地へ朝鮮人蔘を賣込に行商し廻りたるが排日の氣勢熾しく爲めに賣れ行きも思はしからざるより南支福建省を打ち止めとし河川を利用して[illegible]に出でんと小舟にて[illegible]附近へ來りし際支那の物の匪賊に襲はれて山寨に連れ行かれ脅迫されて所持金の支那貨三百五十圓を提出して兩名共命からく同地の支那官憲へ逃げ同地の日本領事館の保護に據りて支那方面へ匪徒處罰の交渉をする一方[illegible]にて[illegible]に護送して貰ひ郵船信濃丸にて廿七日門司に着し同地より郷里へ照會すると共に門司水上署より被服一切を支給されて四日朝關釜連絡船新羅丸にて入港し總督府警務の世話にて午前十一時發列車にて二人共喜びて郷里へ歸還せり

新發明の食麵麭
衛生的で經濟で節米になる
原名は玄米混成油入麵麭　日本人には誂へ向の食糧

多年食糧問題の研究に沒頭しつゝありし石川少將は此程花川食として玄米混成油入麵麭を發見したれば之が常食を一般に宣傳し食糧問題を根本的に解決せんとし居れる由なるが石川少將は此程に至り曰く由來我國民の身體遠方量は歐米人に比し甚だしく遜色あるは殊に近來米價暴騰したるため**食糧問題**の喧しくなりたる際之れが根本的解決は必ずや學的宏遠なる理想と經濟とを顧慮しなければならぬ今や我國は人口益々増加し食糧將に不足せんとする危機に際會して居る然るに依然として白米のみを食するは之が兩全を期する要求に合致しない故に種々研究したる結果茲に始めて玄米混成油入麵麭なるものを製出した譯であるこれは**馬鈴薯と**少し許りの鹽とを以て製し尚ほ之れに玄米と美味な植物性油脂を加へたもので衛生試驗所で分析した成分グラム量は一永分一四、七六〇蛋白質六、五六三脂肪三、九四〇含水炭素六九、九八〇(内二、二六二纖維素として)一二五七(糖類として)纖維素〇、八九七灰分三、八六〇(内一、七八五食鹽として)本品百五十匁の總温量は蛋白質四五、九四一五〇、四三二(カロリー)脂肪二七五八〇五含水炭素四九、八六〇五(二二〇七、八八八〇)

此の温量は日本人十三貫の成年男中等程度の勞働をする者の一日間に攝取すべき標準保健定量に一致し精白米五合を[illegible]本品五匁は牛乳一合強の又十三匁の量に相當す而して本品は出來立てに於ては柔らかく常に一種の佳良な香氣と凡壜味とがあるので何人の嗜好にも適すと云々

燒酎と心中
身寄のない老人

市内御成町六十七番地古住、内地通運京城支店の仲仕末次八太郎(?)は二日午前十一時燒酎を呷り酩酊して同町五十番地中宗太郎方に借金返濟の爲に赴き同宅後午後二時頃腦溢血にて頓死せしが同人には家族親戚無き爲め屍體は今本醫師の檢診の上府社員桐原弘晴に引渡したり

南香女史東上

京城本[illegible]石濱行の花と稱せられ毎年擧行の大會には天性の畫技を發揮し來れる本村南香女史は今回女流畫家として身を立てんと決心し東京美術學校に入學の目的にて本月三日母堂に伴はれ上京したり

基督教修養會

日本組合基督教會にては夏季修養會を設け四日より十六日まで京城西大門町一八八番地廣内教會内に於て各專門家を招き有益なる講話及び音樂を奏する筈なるが聽講希望者は住所氏名職業宗派等を記錄して係員に差出すべしと其科目及び講師の氏名は左の如し

使徒保羅の研究　同志社大學神學部教授　廣田愛治氏
精神作用と精神修養　總督府編修官　立柄教俊氏
コ立比書、希羅西書　京城教會牧師　古木慶吉氏

南亞米利加視察談　東洋拓殖會社技師　秋田寅男氏
未定　總督府醫院醫官　稻本龜五郎氏
讃美歌と譜と大要　中央學校教師　金仁湜氏
農業改善上より見たる朝鮮の將來　總督府技師　三井榮長氏

砂川騷擾公判

[illegible]砂川に於ける騷擾事件被告の判決は四日午前十時より開廷の筈なりしが裁判所の都合により延期したり(平壤)

平和記念章

世界平和の[illegible]の爲め今回造幣局に於て鑄造したる平和記念章牌は表面に平和の女神と月桂樹、鳩、講和議場等を[illegible]サイユ宮殿を以つて平和來の意を示し裏面には聯合國五大代表國の國旗を[illegible]の形に組合せたるものにして定價は第一種記念牌銀製金入四圓五十錢銅製金入六十九錢第二種記念牌[illegible]十八金製武拾圓銀製金入拾圓[illegible]にして朝鮮全道販賣所は京城本町大澤商會支店にて引受くる事となりたれば希望者は八月十五日迄に同店へ豫約申込むべしと因に本紙廣告欄掲載の定價は誤植に付訂正す

灯頭

近來の電車事故は實に[illegible]計りであるが當局者としては常に嚴重な警戒を怠らぬ[illegible]ぬ相だ數日前から道の[illegible]が切れて電車の救助網を檢査し不良のものは一々車庫に戻して修繕を命じた相だ電車課長は語る『救助網檢査の結果不良のものが四五ありましたが直ちに修理しましたから現在運轉してゐる電車には不良のものは一つもありません救助網がガタンと落ちる設備は京城鐵道局の二箇所だけで其他は東京でも普通のでも動きません然し救助網が落ちる場合は既に網に觸れた場合だから故は免れない』

水泳日誌

愉快な地曳網　銀鱗籠に滿つ
京中生徒　寛生

七月廿日(水曜)晴天　午前無風。九時水泳場に集合五組の平泳の練習があつた。小浪岸に碎けて水泳開始以來の平穩日各自の練習は[illegible]のびた樣な思ひがあつた。午後元山警察署、商業會議所、府廳等の有志は吾等一行に慰安を與へる爲め元山驛築港見物並に地曳網の遊覽が催された。一行は午後棧橋に集合し待つこと一時艀艇ランチに曳かれて築港を見物し防波堤を迂回して[illegible]約卅分にして[illegible]に着[illegible]保安徒の沖に碇泊した漁夫共の時に網を下ろさうとして居た漁夫共時にランチから池田先生、岩切先生、島助手など次から次とぶん／＼跳込んだ和船からはよいこらの掛聲が[illegible]起つた。時に水中に飛込んで『宮用意』と裸になれと見れば池田先生既に船下に來て居られた。網は既に張られた。一同漁夫に調子を合して網を曳けばぶつ／＼切れる[illegible]切れ又一つ切れ二つ、切れる。つなく切れると漁夫は網をつなぐ。一同の間に不平の聲ところ／＼に起つたが然し網の近づくにつれて一同は唾を飲んで大魚ござんなれと待ちかまへた。網は一刻一刻近づいて來る。あゝ、さより、さば、すずき、等[illegible]小の魚族が網に滿ち一同の意氣揚々と再びランチに引かれ[illegible]歸路に上途したのは丁度五時頃であつた。(後略)

黒くなるが樂　驚くべき上達振
京中生徒　安藤生

七月三十一日(木曜)晴天　昨夜の空模様では今にも降りさうであつたが目が覺めて見渡すと上天氣。それに勢づけられて朝飯も手紙も書かず、大急ぎで水泳場に向つた。風はなし昨夜の曇模様にひきかへて波一つ立たず、實に靜かで雲なき青大空の樣であつた。水中の温度も二十七度、少しで二十八度にも昇らうとしてゐた。直ちに着物を脱ぎ黒褐色の身を水に浸した心地よさ、波靜かなることを水の美なることに於て元山は他の海水浴場に比較して遜色はないと斷言したい。本日の日課中に五級生の遠泳があつた。總員二十七名水泳距離八町少しではないかと心私にあやふんでゐたが『よいこら／＼』の掛聲勇ましく出發した。否々も五級に八町は少し無理が案に相違して一名の落伍者を除く他全部無事八町の遠泳をやつて除けたには先生始め生徒一同大喜びその上達の早いのに感心してゐた。あとで五級生に聞いて見ると『六町と云ふことであつたから少し心配の樣であつたが案外にも何んでもない樣な氣がしたが、倘注意してあせらずあせらず、進んで行つた。八町だなんて自分もそんなに泳げるとは知らなかつた』と嬉しさうに云つてゐた。白い頭が一列に揃へ波につたつて手を叩き、拍拝にあはせて進む有樣は[illegible]愉快に見せて一度でも雨が[illegible]日に日に黒色となるのを樂しみにしてゐる。

釜山の傳染病
中旬後が危險

[illegible]るが腸チブス又六十一名ヂフテリヤ廿三名を算し今後益々發生[illegible]以後が最も注意を要すべしと

僞電で詐欺
和歌山縣

[illegible]へ魚肥肥料の買集めに赴き去月十六日夕[illegible]助港島杉山旅館に[illegible]が送金せんとする所へ坂口は[illegible]宅し其の事を知り其筋へ訴へ出[illegible]て渡後は坂口に融し金を貸して[illegible]たるより[illegible]

連絡船上陸客
四日午前入港對馬丸一二等乘客[illegible]名　一等十一名[illegible]三等[illegible]

仁川期米

[illegible]き軟派の活躍と俟つて二十錢と反落し三十六錢と不勢の放會を告げし[illegible]大阪剩止め三十六回り中値は[illegible]七十錢と安直を早拝せし時景連[illegible]總買に支へ[illegible]錢に急反發し[illegible]

本日温度(午後二時)
▽京城　華氏九十二度(本社編輯局)
▽仁川　同　八十八度(本社支局)

演藝案内

大正館 櫻井町　電話八七三　日本活動寫眞會社代理店　八月一日より特別興行料金普通
米國ギーストン會社秀作　變幻魔術　長尺
七眞珠　十三、十四、十五篇　全六卷

喜樂館 本町一丁目
死の輝　全六卷

壽館 本町二丁目　電話一〇五〇
女肩屋　全五卷

文樂座 本町五丁目　電話二六八番
青木主水(綰き)　井上大九郎(綰き)

天下一品　白鶴　增本酒店　本町一丁目　電話一〇九

日鮮御婦人向　高商品編物に經驗ある御方高率の日給にて採用　金川商會　龍山三角地　電話六八番

長男豊貴儀豫て病氣中の處養生不相叶昨四日午前六時死去仕候此段謹告候也
追而葬儀は明六日午後七時若草町西本願寺に於て施行仕候
大正八年八月五日　若金町二丁目　父　堀之内竹十郎

日本郵船仁川出帆
互光商會汽船廣告
尼崎汽船仁川出帆
共同汽船仁川出帆
朝鮮郵船出帆

……時に……十五名の多きに達せし氣候の變り目に際せる八月半ば人語合にて鳳海統營輔助港方面にて五十四名……と偽電を發し家人の事局へ送らる

源流の筏 ＝鴨綠江流＝

第五版

北京より　二

停車場より　長城生

巍然たる城壁に盛夏の陽が赫灼と燃て噂に聞いて居た北京の酷暑を踏つて居る、北京中央停車場たる前門驛に下車する停車場は正陽門に向つて城壁を負ひ京奉京漢京綏線驛に成つて居る人口百萬を有する北京停車場として其の設備の點に於て甚だ貧弱であり又宏大の城域何億萬の人口を有する國の中央停車場として甚だ淋しき事を直感させられた、

◎京漢線驛構内には沿線各停車場地方より産出する穀、麥、林、産又は製造工業品等が陳列されて居る此れを一瞥しても此の地方に於ける農業産額の如何に廣く且つ巨量に産出すかと云ふ事が判る殊に此の沿線にして北京を距る遠く離れない保定、定州地方は良質の米を多量に産出する石炭、鉛、鐵、金、錫等の鑛區は甚だ多く而も殆ど其の全部は古來の慣習に由る頗る幼稚なる採掘を爲して居るに過ぎぬ歐米人が此の物産陳列所の前に立つて垂涎多時常に胸中何事かを企するは無理ならぬ處である

◎北京ばかりではないが殊に北京の停車場内には幾十となく掏摸、强竊盜等の寫眞が掲げられてある夫がお尋ね中の者でなく悉く逮捕した者を寫して掲出して居る此等の寫眞は乘客及び一般公衆を懲戒、注意を與へる意味じ無く逮捕された罪人を曝す意味のもので支那式の刑罰法が頗る見苦しく又文明の今日では珍らしい一つの見物である、聞く又は列車中の新聞賣りは又甚だ盛んな物で寬城子衝突事件と日本の謀計と云ふ記事が載つてあると云ふやうな主要な内容を擧げて賣り歩いて居る者も尠くない

◎汽車に乘ると發車迄には必ず一人二人の乞食から五月蠅く强請られる支那乞食は却々氣が長く一人客を見込むと其の客が何程か與へる迄は汽車が動き出しても決して他に變らない市中を車に乘つて通つても弱々しい若婆の乞食が二三町も車と一緒に走つて一錢を乞ふておるのをよく見受ける事が有る支那人の粘り强い性格の一面がよく現はれておると思ふ

◎一等車は殿室式のもの多く風通しも惡く夏季は甚だ蒸暑く心持が惡い而し二等車の腰掛は籐で編んだ座席が垢で黑塗のやうに光澤ある汚れた者は更に甚だ乘心地が惡い

一體支那人は上流社會の者だけ自分の衣服とか持ち物は清潔にするが他人のもの公共的の物は一向平氣である一等車よりも比較的油切つた三等車の車室が苦力の乘る三等車よりも一層粗末に取扱ふ事が有る乘客は汗を自分の袖で拭ふ時、所謂彼の大人連は汽車のカーテンで拭ひお剰けに靴まで拭いて知らぬ顏である

◎漢線に乘ると車掌の上に外人がおつて列車中の改札の如きも一々此の外人の手で行はれておる而も之等の外人は甚だ横暴で時に急行車を二三十分も途中に停めて銃獵に餘念の無い事位は珍らしくないと云ふ事だ而も支那人が彼等を畏敬する事甚だしく全く人間に對する家畜と云ふ位置に甘んじて其の頤使のままに成つておるが此の邊の呼吸は日本人も呑み込んだならば日支親善なぞと實行も能きない事を騒いだり考へ無ても好さそうだ

孟將軍の今後

或確かなる筋の消息によれば孟將軍は再び吉林に歸り來らざる可く職を大連に避くと（吉林）

後には吉林軍の中堅高士儐氏部下の第三旅長誠明氏突然家族を引連れ避難の名目を以て來奉し城内に入り留まる事一日翌々廿六日朝鐵路長春に向はすし然り幾許もなくして去廿四日午之是又注意を要すべき處にて候同じうしたるは王副官長にて有之顧中將の歸奉すると共に行を

朝鮮の理想的避暑地

山か海か……投票募集!!!

滿鮮内に於ける理想的避暑地を投票募集す三等當選迄各停車場及關釜連絡船中に美麗大型寫眞額として掲揚一般に紹介す投票用紙は本紙に刷込あり締切八月十八日此の地方紹介の好期を逸する勿れ

主催　京城日報社

北滿葛藤の眞相（上）

奉天支局　老禿生

去月十九日寬城子事件突發に當し公主嶺向ひ而も此の行中途より初めて其れを耳にしたる時先づ第一番に吾人の心頭にピリッと來りたるものは不幸な支那兵の毒手に斃れたる忠良なる帝國軍人の上なりしも是れに次いでは張督軍等内の策にあらざるなきやとの一事にて有之候、是れは强ち吾人のみの感想に非るべく日頃より張督の多智多謀多策なるを知るものは恐く然りしなるべくと存じ候、顧みて吉林兵は長春より三十支里外の地に移り帝國政府部隊職源客の守備隊及駐屯軍を急派し警備を嚴にし且つ軍司令部よりは兩市課長を東廳及び政府よりは赤塚總領事を兇行の現場に特派急行せしめ專ら其の原因經過を探究せしめ以て其地の證をなさしめ向後の方針確立並に交渉開始の準備をなしつゝ有之候ひき、此の時に當り尤も注意に値すべきは張督從來の吉林の討伐派遣の攻撃方略を一變し初め懷德に主力を集中せんとせしを捨て第一司令部を開原に設置し北方軍は左翼を我滿鐵線路に託し北上すべく專ら西豐西安海龍の線に張り之れに對し懷德方面は滿鐵路を圍みて此の主力軍と相連繫し殆んど戰略的位置に立ちたる一事にて有之候、即して吉奉間の聯軌漸く顯著となるや在長春東三省巡閱使署長として派遣されし英順中將は時に吉林に時に長春に出沒して專ら吉林軍の勸說偵察の任務に服し刻々に報導是れ力め時に奉天に歸來して報告打合せをなし又北方に向ふ等殆ど寧日なく席に安ずるの暇なく有様にして有之候ひしが寬城子事件突發と共に急遽奉天に引き揚げ來る一事にて有之候、（未完）

湖南銀行は百五十萬圓に

湖南各地方の鮮人有力者を網羅したる資本金一百五十萬圓の湖南銀行は其初め一百萬圓を資本金とし爲す筈なりしが光州木浦を筆頭に各地有力者の自ら發起人となり株式の引受を爲さんと欲するもの多數出で發起人持株として確定したるもの總數二萬二千株一株（五十圓）に達し既に豫定を超過したれば茲に協議の末資本金を更に五十萬圓增加することしたる由（木浦）

仁川沖不釣記（上）

肴本につれないつれない高官連の舟遊大會と題して仁川沖不釣記と言ふのが此の記さも諦めるが釣れずの記さも諦めるだらふ、釣らざるが故に釣らざるか、釣れざるが故に釣れざるか、會員の向ふ處は兩様の意味はあるが要する所は會員の頭數程あつたか何ふか、本につれないくさぬ、時維大正八年の八月三日第一の日曜日をトし總督府高官有志の舟遊會が催ふされるとは數日前府の新聞材料係が發表した、僕も納涼氣分に驅られて割込を申し込むと篤志とあれば歡迎するとの事で仲間入を許された、僕は斷ふ見ねても夏季講習生の一人であるので、當日も午前六時に飛出し道場たる元大觀亭に驅附けて見ると最早猪原朝鮮ホテルがイの一番で百島の稽古中だ、薬師先生の盤に

東西南北

▲稀有の酷暑と旱魃▼何處も同様乍ら本年は十數年來になき酷暑と稱せられ且つ旱魃の爲め鳳凰城附近は高梁大豆共に枯死するもの少からず▼農民は龍王に雨を乞ふ▲龍王に雨をなさんと同地の農民數百名が旗を押し立て龍王廟に行列をなし城内各廟にて同じく雨乞ひをなし只管降雨を望む▼▲鐵道成さ防害者▼▲圖們輕鐵會社三峰間敷設に際し早くも其の線路敷地に先祖墓地をなして買收高價を貪らんとする者もり協定困難なりと▼▲朝鮮特産の開き鯖▼▲支那需要の開き鯖は（朝鮮沿岸の產）北海道樺太の三原産南北産なるが肉の分厚きと乾燥の點にて朝鮮產最も歡迎さる由▼▲飲料水が一荷五錢▼▲濟津には未だ水道なく市民は飲料水を井戸に求め居れど昨今の旱に水源涸渇し水源地より一荷五錢にて配布し居れりと▼▲狼の爲に死傷多數▼▲白畫一頭の巨狼現れ多數の犬を咬傷せし外即死一名重傷五名輕傷四名を出せしは平北慈城郡慈城面花田洞の出來事

玉を轉がすが如き滸音は遙かに北漢山に面した、大廣間の高處からして嫋々と聞へる、久枝ドクトルや平岡女史の配人に順番を逐へて習ひ弱法師を二枚半稽古し仁川行の二番汽車に投ずべく南大門驛に馳せ着けた、時正に八時四十五分一等車に入れば久水外事課長が先着して居り間もなく萩田總務局長や今村専賣課長も打揃ふて渡申した、話は十年前新義坂で買つたと云ふ久水課長のヘルメット帽と蒸軸のステッキに始まり今村課長のステッキが今回同一なのも奇遇である、萩田久水兩君から專賣課の天日製塩の漬物に使用して甚だ成績不良であると今村君に攻寄する此の課長は政府委員めいた口吻を以て當局現在の目的は品質の良否精選に非ずして生産量の積の多きに期して居る次第だから先づ其れで御諒察を望むとの答辯である、それから米國の禁酒問題に移り話題に上つて一睡すれば列車は已に仁川埠頭に著いて居る（青浦生）

外科　皮膚科專門　扇田醫院　京城太平通二丁目　電話二二五八番

避暑地投票用紙

道名　地名

京城日報社

商況

株式

東京現株（至急電報）

銘柄	▲印騰貴 拂込	△印下落 五日中値
鮮銀	一〇〇・〇〇	△二二二、五〇
同新	二五・〇〇	▲一七八、〇〇
東電	二〇・〇〇	六〇、〇〇
東拓	五〇・〇〇	▲一〇七、〇〇
同新	三・五〇	▲六八、〇〇
殖銀	三・〇〇	八二、〇〇

東京株式（至急電報）

銘柄	五日前場大引	前日比較
東株	三一七、四〇	六、六〇高
同新	二一五、〇〇	七、二〇高
滿鐵	一八〇、一〇	二、一〇高
一新	一五七、七〇	一、九〇高
二新	一二一、五〇	三、〇〇高

大阪株式（至急電報）

銘柄	四日後場大引	五日前場寄付
大株	三〇八、五〇	……
同新	三二二、九〇	……
日郵	二八九、二〇	……
同新	一三八、七〇	……
商船	一八八、九〇	……
帝新	一三五、八〇	……
鐘紡	一六八、九〇	……
同新	三六〇、〇〇	……
東紡	三六八、〇〇	……
東新	三六〇、五〇	……
常米	二五七、六〇	……
上取	……	……

京城現株（標準値段）

銘柄	▲印騰貴 拂込額	△印下落 時價
仁取	三五・〇〇	▲一五三、五〇
知銀	三・〇〇	▲八二、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四二、〇〇
電興	二五・〇〇	一八、〇〇
皮革	三・〇〇	△二六、〇〇
東畜	三二・五〇	△一五、〇〇
朝紡	一二・五〇	▲二五、〇〇
朝紙	一二・五〇	三三、五〇
商銀	二五・〇〇	六二、〇〇
滿毛	二五・〇〇	三〇、〇〇
鮮雜	二五・〇〇	一四、〇〇
輕鐵	五〇・〇〇	五〇、五〇
鮮土	三二・五〇	▲一八、五〇
仁倉（權利）		

東畜皮革不勢

東畜皮革株は特株の弱材料無きも銀行金融不可能なる邊より近時賣氣沮喪して一時十六圓五十錢迄の商内を見たるも昨今十六圓以上の買手皆無にして賣らんとすれば十五圓乃至十四圓十錢邊迄叩かれるに至れり同株も廿七圓唱へなりしが昨今六圓五十錢なれば容易に手に入る模様あり中値六圓處に低落せり

東株活躍す

政府の物價調節日銀利上げ罷工擴大等の諸懸念に連日閑散を極めたる東京株式も右の諸風說は聲程の事にも非ず殊に利上げ說の如き無根說有力となりたる爲めか昨日東株二圓八十錢高新東六圓五十錢高を報じたる氣先本日も亦大株六圓六十錢高新七圓二十錢高と引續き堅調を示し滿鐵株も各二三圓方の上進を報ぜり

商船伸惱事情

高値には加島の賣思惑ある爲めに玄人筋は同株の思惑筋は避けて居るが一般素人筋は郵船株に比し同株は割負けの甚だしきに今後二三期は向は四割配當は繼續し得らるべしとい云ふ堤社長の明聲もある勞々其の利廻りに於て優に一割以上に當る爲めに兎角買募ふので案外手堅いのであるが加島氏の高値には賣るけれども株を放す氣はないと唯だ持株の幾分を氣頭け的に賣つて下値には利を喰ふのであるから加島氏の賣物にも近當に提燈も點しかいけれど兎角高値に上せ加島の賣迫さ加へられるが加島で取る値幅は少ないのである

罷工と人氣

東京各新聞社職工の罷工は財界に格別の關係なきが如しと雖も一波落ちて天下の秋を知り一波生じ萬波起るの論法よりすれば昨年富山縣下の米騷動が遂に全國民の騷動となり一角に於ける全天下の米騷動は職工の罷工が全國を襲ひ如何なる大波瀾を惹起すべきか知るべからず特に比較的智識ある理解力ある勞働者間に起れる罷工の處だけ市場に於ける化し嫌氣の念を與ふる諸株界稀有の大閑散を助長したる一事は爭ふべからず

仁取株反撥す

人氣輓回後の仁取株は底値狙ひの買運れ筋より昨今の戾りに飛付買を試むる者あり且つは小口ながら田舍筋よりの買注文日に多きを加へ自然人氣に好響を與へ居れるもの如く本日は百五十三圓五十三圓より五十錢處迄の商内百九十枚の多きに達したるが後氣配益々良好にして五十四圓より四圓五十錢の買進みあるも手持の思惑俄かに硬化したる爲め今一段の高値を出さしば容易に手に入り難き模樣あり既に仁川にては仁取のありに大問題なりとして一部有力者に買煽りを企てたるものありやにて百五十圓の振り振を左右する由なるも商物の買薄の状態なれば利食ひ出でざる限り或は五十圓口の利喰に引返す如き事無きにしも非ざるべし

朝鮮土地好況

最近家賃及び地價の昂騰は著しきものあり今後尚ほ昂るも絕對に無かるべき形勢を示し居る爲め、土地思惑昂進して土地經營を目的とする朝鮮土地經營株式を一手に買收せんとを企てたる或る有力筋現はれたる如く昨今頻りに同株の蒐集に努め居れる爲め株價俄かに昂騰す既に十六圓を出さしれば賣放す者無き好況ならんが試みに地株の所有者を以て聞くも右の買占說は事實を以て任じ居れるす長商會に就てにても千二百枚に達したる由なるが如く既に同店を經たる者のみにても小口の望み手は餘り多からざるものゝ如く中値としては十五圓五十錢處ならんかと云ふ

株式風聞錄

仁取は隨分歡迎されたが一十圓台まで割り退きて十一日の又金融界の鐵槌で一時四十圓迄投けて取引所株と云ふ安値で取引が行はれた之れは有力者と云ふ事を耳にした二三の大事である此儘に放任して置くと益々仁川の不景氣で是は仁川の爲めに一の居る仁川市民の財產を目的に買の中の上にドンく賣手が現れて居るが此の取引所の株が百五十圓以上にし居るの云ふて見ると全鮮一般の人に二つと云ふ處から一と云ふ處が百九十圓位にだ申合せて百九十圓に（以下略）

本日の商内株

仁取百五十三圓より五十錢迄百九十枚▲東拓九十九圓八十錢にて四十枚▲滿鐵第二新百十六圓五十錢にて五十枚▲電興十八圓八十錢より五十錢迄三百枚▲朝紙三十四圓五十錢にて五十枚▲殖銀七十九圓五十錢にて百枚▲紡織二十一圓にて四十枚同親二百七十一圓にて百五十枚

株……株

確實なる利殖法は確實なる現株に投資せらるるに限る御資金の御用命は御照會に應ず低利額の御相談に應ず

信託京城南大門通り三丁目　電話長一七三七番　受信略號ケイチウ

浦長商會

同　仁川支店　仁川仲町二丁目　電話七六九番

米況

大阪期米特電

	四日後場	前場
寄付	三七、八五	
高値	三七、八九	
安値	三七、一五	
止め	三七、七七	

正米變らず

下關期米特電

	五日前場	當限	中限	先限
寄付		三五、四〇	三五、七五	三五、九〇
高値		三五、四〇	三五、七五	三五、九〇
安値		三五、〇〇	三五、四〇	三五、五〇
止め		三五、〇〇	三五、四〇	三五、九〇

買氣旺ん

大阪竹原商店特約　公債株式現物賣買　東京山一合資會社特約

新田耕市商店

京城櫻井町一丁目　電一八八一・三一九〇

仁川期米

五日前場（熱狂高）

今朝天候相變らず快晴に阪神電報は延著なるも市場の人氣は殆んど買氣充滿して立會は當限商内なるも中限四十三圓五十錢より六十三錢と爆發したれば先限も益々牽制され四十三圓四十五錢跳ね目先利喰ひに三十二錢に下値は四十六錢迄弛みしも押目は買物に四十六錢にして四十八錢と返し値は目先利喰ひの賣も高思惑押目は買物幅廣に下押せしが押目は置換し賣物に一寸聯る一節途りの第三節利喰ひに五十五錢と採合ひ中七十錢より六十五錢と押目し先限は六十七錢の買ひに突飛したるも賣物は目先利喰ひに押目は相場の形勢を現したる追込れるも高値は割高思ひの買方氣勢にマカせて六十七錢と逼迫され再び五十五錢と跳返し六十錢と大混戰裡に連勝連買煽り六十三錢を現したる追込れるも連勝連買煽り六十三錢と大混戰裡に……▲第三節　當限より押しも⑦因の利喰ひ先へ寸目先利喰ひに四十四錢より四十三錢▲第四節　當限四十九錢より二十三錢中限四十九錢より押し一寸目先利喰ひに四十二錢迄弛みと採合ひ五十五錢と押し戻しは⑦全の買に五十一錢と返し戻り四十五錢を採合……

當限賣米化せん

安電を耳にせし今⑦の猛烈買に二十六錢と蹴込まれ不勢の散會を告げたり

強氣筋は正米の出廻薄と旱魃を材料に當中を無鐵砲に買煽りて三期共四十三圓六十錢と前代未聞の新高値に躍進せしめ弱氣の崩れ退きに乘じて尻抜け方針を取りしも⑦より當限を爭進みしも有力正米筋は現取組高六千餘石を有せるが其内五千石は殆ど渡米の準備整頓せりといはれ容易に煎退く處か却つて高値は際かさず賣埋かんとする意氣込みなれば向餘日ある當限として殆ど賣米化せん形勢を示せり買方は果して探算を無視し此高値の米を受取るや否や此後の大問題にして期近の切迫に連れ一時興味ある相場を演出するならん

市場雜觀

京城正米市場

頃日來雨雲徘徊し天候不安定に午後に一天拭ふが如き晴天となり昨……

仁川正米

支那粟奔騰

釜山正米市場

白米更に引締る

鮮白暴騰と品薄

河筋氣配益高し

印刷機械、國產及舶來石版石附屬インキ、農蠶具、雨傘、竹細工、シテ紐、國旗及附屬品、棕梠製品各種新荷著

京城府本町三丁目　藤富國太郎商店

電話長三〇八番・二九〇八番　電略（ク）又ハ（フ）振替口座一七〇八番

製造元とのやくそくで割の安い品そろいの店

鍋、釜、茶碗、器、金巾、寒天、砂、麥、油、其他日鮮人向雜貨食料品……ビール、サイダ……

仁川本町　大おろし

河野本店　電話二八番

京城日報社代理部

優美堅牢眞に履具合良き

代理部の靴

ボツクス　甲十一圓五十錢　乙十圓五十錢　丙九圓五十錢
キツト皮　甲十六圓五十錢　乙十五圓五十錢　丙十四圓五十錢
白ズック短靴　七圓五十錢

編上及深ゴム同ネダン頭部は一圓下り地方よりの御注文は御一報次第寸法取り圖解御送附可仕候既製品御入用の向は御番附並に寸法の……御通知相成候

振替京城三百番

京城日報社代理部

有價證券　現物賣買

取引特約店

長電三十番

京城吉野町一丁目　古閑豊記商店

（東京玉塚榮次郎商店　大阪松井伊助商店）

資本金壹千萬圓

頭取　安田善三郎

京城本町一丁目

株式會社百三十銀行京城支店

電話長五八番　振替貯金京城一二三九番

銀行一般の業務精々御便利に取扱取組先は內地各方面並朝鮮要地に有

有望株式選定

日本郵船

株式會社野村商店代理店

▲海運界は依然好況を持續す
▲新造船數復建造の外最近數隻購入契約す
▲今期純益金は前期より壹千萬圓增加の豫想
▲近く何等か積極的造船計畫發表の模樣

田中友吉商店　京城本町二丁目　電話九二番

田中友吉仁川支店

神經衰弱　生殖器病　患者に急告

恐るべき手淫の害毒の爲めに人生最大の幸福を失ひ頭重、頭痛、眩暈、思考力減退、記憶力減退、頭內朦朧、前の感念、食慾不振、全身倦怠、四肢の痲痺、帶欲缺乏、腰痛、遺精、早漏、交接不全等に苦しむ方は至急本院に申込まるれば生殖器病專門陽春堂院長が多年苦心研究の結果發明せられたる專門藥ノイラの說明書無代進呈す　藥價十四日三圓五十錢、三十日七圓、六十日十三圓、九十日十九圓送料卅錢

東京神田三崎町二丁目一番地　陽春堂藥院

電話本局一六四六番二三九番

報告　氣溫配……

日本名刀傳（百二十二）

東京　田邊南龍講演

五郎正宗（五十二）

正のお陰で助正の名は俄に世間に轟き、年も若いのに名譽明神奉納の一番となつた、京の國重より上になつたと云ふので四方より續々と註文がございます、助正は改めて村正の門人となり師弟の約を結んだ、どうか長く我家に滞在をして呉れと云ふのも聴かず明日にも出立ちしやうとするのを無理に頼んで尚ほ一月程留め相州流の手法の大要を教り茲に助正の腕は愈々上達した、助正は難に孝行の徳であります、夫故村正の門人ではありますから性質が柔順じありますが鍛つた刀に少しも邪氣がない、後年益々圓熟して名刀師と云はれるやうになりました、乘光國重の二人は村正に向つて

師匠正宗方へ詫をして歸つたら何うか、私等が何樣にでも取計らふから心配しましたが、然るやうな怒りは押ねることが出來ず、斷じて鎌倉へは歸らぬと云ふので、茲で乘光、國重は二人打連れて出立し、乘光は備前へ歸り國重は京へ歸つた、其後村正は京に入り名所舊蹟を見物し、國重を尋ねそれより大和から播州を巡り、中國筋の刀鍛冶を尋ねて技術を比べ、備前の乘光方にも十日程滞在し、引返して再び大阪から京へ入り中仙道をブラ／＼やつて來て到る處の刀鍛冶と腕を比べたが、何しろ正宗の門人中でも一二を爭ふ人ですから、村正の右に出るものは一人も無い、いづれも村正の技術に驚嘆して十日二十日と我家へ引止めては相州流の手法の傳授を請ひまする、村正も又先方から頭を下げて頼めば何なりと快く教わる、斯樣にして一年半年と彼方此方を流浪して居るうちに月日はいつの間にか經つて十七八年も過ぎ村正も四十の坂を越ね、廻り廻つて上總大多喜に來たが、妻はまだ

迎へませんが弟子を置いて一家を構へ、別に大多喜より程遠からぬ妙見山の麓へ仕事場を造り此中に氣が散つて往かぬと、此の閑靜な妙見山の麓の仕事場へ來て註文の刀を鍛ちます、此の妙見山と云ふのは上總の名所の一つでありました山水の趣きまた格別、風景は非常に好い處、山上に妙見の祠があつて近郷近在はもとより遠國の人々も皆参拜に來る、然るに御話は二つに別れ村正の師鎌倉の五郎正宗は情の厚き人ですから、子供のうちから可愛がつて育てた弟子村正のことを忘れる暇とてありません、どうして居るか如何に暮して居るかと、いつも思ひ出して居た、其中には妻なども噂をして居た、其中に寂しき物懸つて正宗も七十九歳の高齢、今は知己も大分故人となり、婿の貞宗も立派な腕前となり、正宗の名を汚さず、少しも心配と云ふものが無くなつたから老後の思出に今一度諸國を廻り靈山靈場へも参拜しやう、人生七十古來稀なり、我が生命のあるうちに都に上つて今一度尊き御方樣の御機嫌を伺ひ奉り、前に廻らぬ國々をも見物しやう、また一つには我が刀にて生命を失ひし人々の菩提をも弔はんと、斯樣に存じましたからそれ／＼支度に及んだ、何しろ年を老つて居るから一人旅は心配ゆゑ弟子の一二人も連れて往つてはと、婿や娘が申しますのをナーニ大丈夫と例の黎の杖に笠を被り悠然として鎌倉を立ちました

釜山と穀物

七月中釜山穀物市場賣買出來高

品名	個數量
磨擦米	六、四九九
中白米	四、四七〇
玄米	一五二、九〇五
糯上白米	三三
糯玄米	一、三三三
粉米（白）	一一八
同（玄）	六八〇
小麥	一、八三〇
小豆	一、〇五二
大豆	三八、七七〇
胡麻	一四八
粟	三〇〇
玉蜀黍	五〇〇

合計貳拾萬七千八百八十八個にして前月の十九萬〇六百八十八個に對比すれば一萬七千二百〇八個の賣買増加を示せるは總て内地正米筋の註文に依り移出せし外に前月は特に釜山横濱間に指定船舶の運賃補助ありたる結果約二萬以上三萬個許りは同航路により東京に輸送せられたり當月は概して市價昂騰せしは月初めより内地期米の釣上相場に内地正米筋の強氣は元より一般在鮮商人の氣配も又強硬にして當市場の如きも東京阪神地方よりの買註文頻々たるに釣上げたる結果内地市場よりも常に上鞘を示し玄米の如きは前月に比するに約二圓五十錢平均高値を示せり然るに其割合に精白、半白の一圓五六十錢平均高に過ぎざりしは多くは半搗白にして地白は總て市場の賣買に顯はれず各個人が精米所直賣買を爲せし結果に起因するものと云ふべし（釜山）

檢穀（大田）

大田米穀大豆檢査所に於ける七月中の檢査成績左の如し

	壹等	貳等	參等	不合格
玄米	‥	‥	三、〇三一	四四四
白米	九	一、四〇三	三三	六
大豆	‥	‥	四四二	‥
合計	九	一、四〇三	三、五〇六	四、九〇八

而して玄米の不合格原因は品質不良のもの七十三叺乾燥不良のもの五十叺赤米混入二百二叺其他の夾雜物百四十九叺容量不足包裝不完全及び夾雜物多き爲め五百八十叺に對しては再調を命じ白米は蝦米ありしに因るものなりと尚同月分の赤米稗石混入調査成績は其口數七口一月平均一合中に混入の赤米は七十四粒稗四粒及び一升中の石の混入平均は三十粒なりと

驛勢（木浦）

七月中に於ける木浦驛成績を聞くに客、貨車收入總計金二萬八千二百六十九圓三十六錢にして客車收入金一萬三千六百十一圓八十二錢の内乘客九千四百四十三人料金一萬二千七百五十一圓三十二錢、降客八千七百六十八人、貨車收入一萬四千六百五十七圓の内重なるものは貨物賃六千九百八十七圓二十三錢、發送著艀四千七百八圓六十一錢其他にして同月中發送貨物の重なるものは海藻にて到著貨物の重なるものは玄米なりしと

誰が何と言ふても朝夕顔洗には
ローヤル石鹸
品質精良　價格低廉
朝鮮一手販賣　京城本町
北米
製造元　神戸市　柴仁株式會社
ビワコ屋糸店

荒廢林復活（大田）

京釜線沿線にして大田郡管内に屬する荒廢林に對する大正八年度の造林計畫は三百四十五町歩の設定にして植樹苗木類は落葉松、檜、黒松、赤松、赤楊、栗等百二十三萬六千六百六十本なり赤山内面の未立木地の造林計畫は八百町歩にして來春植樹すべき造林樹調査の爲め栃内技手は九月四日より向ふ一週間の豫定にて前記各地に出張の筈

傳染病と獸疫（大邱）

慶北道内に於ける現在の傳染病患者は腸チブス十二名赤痢三十五名猩紅熱一名累計チブス百九名赤痢九十三名パラチブス二十七名疑診チブス二百十七名痘瘡五十七名にして現在患者五十五名の增加なり而して大邱の現在患者は腸チブス三赤痢八名猩紅熱一名なり獸疫に於ては現在患者の鼻疽四累計狂犬病四十二豚口疫十六合計七百三十八にして前月に比し百二十三を增加せり

八月七日

（舊）七月十二日　木曜日▲かのとう▲九紫
赤口▲なる▲井

▼九紫▲内輪を堅固にすべき日
▼一白▲掛合事貸借を見合の事
▼二黒▲世話事など見合すべし
▼三碧▲何處から見ても有利なる日なれど驕慢なれば却て凶し
▼四緑▲若し配當の來る事あらば意外に多かるべく其他一切吉
▼五黄▲山つ氣を起す可からず
▼六白▲順調の日にて諸事すら／＼運ぶべく起業談等一切吉
▼七赤▲美事なる日にて愉快なる日なれど機み過ぐれば不可
▼八白▲急がば廻るが利益なり

日本一
最上清酢
マルカン印
ほまれ味噌
最上醤油
日本醤油株式會社
京城出張所
電話二四五番

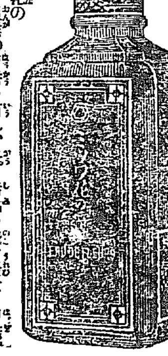
EAU DE FLEURS

made from the best material through a perfect chemical process, has a delicate and exquisite fragrance. The application of this Mitsuwa Lotion on your underwear, towels, handkerchiefs, sheets or into the water when washing or bathing, will be charmful and quite refreshing.
Price 45 Sen and 70 sen.

芳香馥郁たる家庭用肌着香水オー・ド・フラル

ミツワ花の雫

定價　金四拾五錢　大壜金七拾錢　内地以外は關税運賃を加ふ



從來の家庭用香水には徒らに强烈なる香を放ち、手巾、衣服等に振掛くれば、汚點を殘すもの多きに反し、ミツワ花の雫は人を醉はするが如き床しき温雅の芳香を有し、毫も汚點を殘す虞なく肌着、手巾、寢具の敷布等に振掛け、洗面、浴用等に用ふれば、清涼の感を得ること本品に及ぶもの無し、各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。

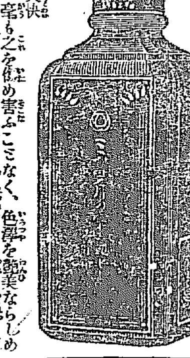
MITSUWA HAIR LOTION.

Apply a few drops of the lotion after washing your hair, you will at once notice the delightful sensation of keeping your hair clean, sweet and healthy. It has a faint, yet delightful smell. It is the best lotion known to remove dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling.
Price Sen 50 and 80 Sen.

毛髪の營養料頭髪用衛生香水ヘーヤ・ローション

ミツワ月の雫

定價　金五拾錢　大壜八拾錢　内地以外は關税運賃を加ふ



優良なる品質を具備し、毛髪の衛生に適するミツワ石鹸を以て洗髪せる後此のミツワ月の雫を用ふれば、爽快の感を得、毛髪の發育を助け、毫も之を傷め害ふことなく、頭皮脂の過度を防ぎ、雲脂を良くするに特効ある美髪料なり、故に毛髪の衛生に留意し、美髪を欲するものには、實に理想的の營養料頭髪用香水なり。

MITSUWA YUKINO SHIZUKU.

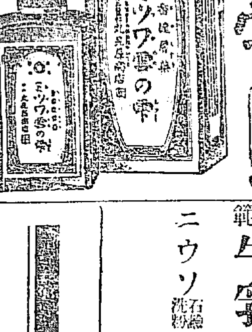
(Eau de neige)

Skin tonic, strengthening and beautifying the skin. Mitsuwa Yukino Shizuka (Eau de neige) is of supreme value in the care of the skin. It cleanses the pores, brings the blood to the surface, stimulates the small, muscular fibres and preserves the tender, delicate skin. If Mitsuwa Yukino Shizuku is applied every day, the skin will not be harmed by the sun and the complexion will be bettered.

Price 平 .40

肌膚を柔軟にし色艶を麗しくする芳香健膚藥

ミツワ雪の雫



定價　金四拾錢　内地以外は關税運賃を加ふ

主効

皮膚を強壯清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脱、皸、皮膚龜裂、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、痤瘡、毛孔、濕疹、頑癬、皮膚疹、粃糠疹、苔癬、白癬に効奏す

本劑は芳香馥郁たる健膚藥で、皮膚を包み護つて寒い風の如き外から來る刺戟を和けるから、皮膚乾燥、龜裂、皸裂、凍傷を治し

▲皮膚を柔軟滑澤にし

皮膚から出る脂肪を除き尚其の餘計に出るのを止めるから、皮膚を清潔にし脂漏や痤瘡に良効を奏し、皮膚の組織を緊めて緻密にし即ち

▲肌理を細かくし

新しい皮膚をつくるから、皮膚剝脱、擦過傷、火傷、乳嘴の小傷に効き、皮膚に居る黴菌を殺し其の發育を抑へるから、白癬の類を癒し尚皮膚の血行を良くして

▲皮膚の色艶を麗しくし

雀卵斑、毛孔、濕疹などにも効驗があつて、皮膚を丈夫に清潔にするもの故、平生朝夕の身嗜みにも用ひられるのである。

▲肌膚を整へる藥液

美しい上にも美しく化粧するのは誰しも望むことですが、唯紅や白粉を塗つた丈けでは眞の美は得られません、何でも土臺が肝心ですが化粧も同樣に、平素から土臺の肌膚を整へるのが大切であります、それには肌膚を清潔にし大切にするやうにするので、特に朝の洗面、化粧の都度、品質が良くて刺戟が無く日本人の肌膚に適つてゐるミツワ石鹸を使ふことに定めて、肌膚の汚垢を落としてから、芳香馥郁のミツワ雪の雫を手掌に滴らし之を顔、頸、手に塗込むやうにして擦つてから後、吸込れぬ餘分の藥液を輕く拭取ると、肌膚が艶々しく柔軟に滑らかになり、肌理は細かく色は麗しくなり小皺を防ぎます。而して白粉が能くのびもよく、化粧崩れも無く、美しい化粧が出來ます。それ故美しい上にも美しくなるには、常に土臺の肌膚を整へるやう、ミツワ雪の雫を缺かさず用ひなければなりません。

わかさ
方は特効薬ファーザー！
京城一圓
電話一九四九番　山田文珠堂藥房

模範牛乳
ニウソ石鹸洗粉
東亞牧場
大正塚　電話二五二番

藥品の眞價は實効にあり
脚氣病特効藥
ベリスチン
脚氣病に就き未だ特効藥なきを恨事とせるや久し茲に東西の諸學説に基き多年研究の結果少量の内服にて奏効顯著なる製品を提供せり
切に大方國手の御採用を懇請す
▲粉末　▲丸劑　▲注射液あり
發賣元　大阪市東區道修町三丁目　田邊五兵衛
大阪市東區平野町二丁目　岸田市兵衛
東京市日本橋區本町四丁目　田邊元三郎

貴下の前途……洋々たり
然るに何んぞ、この日頃君の倦怠は？
これ、體内病毒の誘引による
恐るべき徴候なり

服用せよ、眞に爽快！
病毒驅除せられ、便通快よく
倦怠去つて、活力旺盛!!
貴下の前途眞に洋々たり

■體溫が五分乃至一度五分も昇り其熱は日暮に高くて朝は低い、而して脈の數が多くなり、頭や腰其他筋骨及び關節などが痛み、食が進まず、身體が非常に倦い。こんな徴候は、即ち梅毒の發病期で黴菌や淋巴腺が腫れ、病毒が血液中に入り、全身に瓦る爲めである。梅毒の恐るべきは既に諸君の知るところ、こんな徴候を感じた時は躊躇することなく、最も理想的なる總身驅毒良藥カトウ百毒下しを連服して重患とならざる内速かに治癒せられたし。■便通が幾日もなくて、腹がはり食欲進まず、精神陰鬱となるなどは必ず身體の何處かに異狀のある徴候である、即ち腦の變動の徴へで、糖尿病、脳脊髄病、鉛毒、ヒステリー、神經衰弱、依卜昆垤、腫症等から發する徴候である、こんな場合にも諸君は便通劑としての全き効能あるカトウ百毒下しを服用して、前述の疾患を輕減せしめる事最も肝要である

到る所本劑の特約店あり

本舗　伊勢　加藤翠松堂

京城日報
第四千二百五十七號 (一)　(水曜日)　THE KEIJO NIPPO　大正八年八月六日
(明治三十九年九月八日第三種郵便物認可)
(年中無休刊)
發行兼編輯人 奥田直 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號 長六千九番 振替京城三〇〇番

京城 國朝

勞働問題(上)

附、勞働者の指導訓練

前後五星霜に亘れる世界的大戰は、社會の有形無形に向つて非常の影響を與へ、非常の變動を促しつゝあるは、いふまでもなき事實なるが、就中勞働界に向かつて甚大の刺戟を與へ、其の在來の組織を一變せんとし、若くは既に一變しつゝあるは、特に注目すべき事實なりとす。即ち國際勞働規約の制定の如きは、最も顯著なる一事例にして、從つて其の餘波が各國の各種の勞働界に及び、對資本家の大々的運動を惹起せるは當然の趨勢なりといはざる可らず。固より此種の運動は、今日初めて起りしにあらず、西洋に於いては數十百年間、殆ど間斷なく繰返されたるものなるが、其今日に至りて無前の勢力を加へ、各國政治家をして應接に遑あらしむるまでの狀態を呈しつゝあるは、要するに下の如き原由の存するに因る。即ち今回の大戰に於いて最も多くの血税を拂ひたるは、勞働者階級なれば、從つて之に對する最も多くの報酬を受くべきの權利ありと自覺せること(一)露西亞及び獨逸が既に勞働者の掌裡に歸し、資本的專制主義が獨逸式軍國主義と同様の運命に斃れたりといふとが、熾烈に各國勞働者の心理狀態に變化を與へたること(二)戰火の戰爭終熄して國際的經濟戰爭に移るべしとは、一般に觀察せられたる所にして、戰後の世界は英米式資本的帝國主義の大發展を來すべき形勢あるに乘じ、勞働者は機逸すべからずとして、其多年の宿望を遂げんとして、一齊に奮起せる事(三)にして、英米の資本的征服主義は、獨逸の軍國的征服主義に打勝ち得たりと雖も、之がために國內勞働界の反抗を惹起し、前門に虎を防ぎ後門に狼を容るゝの窮態に陷り、今更ながら周章狼狽を致せる、固より其所にして、想ふに將來に於ける政治上並に社會上の破綻は、必ず此間より來らざるべからず。而も資本主義と勞働主義との鬪爭は、其の勝敗の何れに歸するを問はず、一定の限界に達すれば、一方の目的を達し得べしと雖も、資本家勞働者の抗爭は、露國の如く全然經濟組織を破壞し去るにあらざれば、永劫終熄の期なきを以て、其間の調和を圖るの至難なる煩憂は、實に察するに餘りありといふべし。

我邦の既往に於いて、西洋諸國の如く困難なる勞働問題の起らざりしは、其の產業機關の規模狹小にして資本家と勞働者との間は、雇傭關係といふよりも寧ろ主從關係たりしに因るものなるも、現在の通り大規模の工業組織が行はるゝ時代となりては、到底在來の習慣を以て之を支配し得べきにあらず、所謂道德主義の主從關係は漸次に全く泯滅し、傭者と被傭者との間は、法律的關係と爲るは必然の趨勢にして從つて世界的潮流たる勞働組合も組織せらるべく、又同盟罷業の現出をも防ぐべからず。其の端緒は既に戰時中に現はれたるが、今日に至りて其鋒鋩最も露骨となり、所謂勞働運動が、目下各國の社會に行はれつゝあるは、掩ふべからざる事實にして、其の是非善惡は兎も角も勞働問題が政治的に、はた社會的に十分重要なる地位を占むるに至りたるは、極めて注目すべき事象ならずとせず。特に一部の社會に、カールマルクスの名が高唱せられ、勞働運動の新に添ふるに油を以てせんとするの勢ひあるは、變遷狀態の最も著しきものにして、以て將來の趨勢を想察するに足る。

農家の庭　谷洞にて　石田富造

浦鹽以北の西伯利諸港(二)

鐵道敷設案

ニコラエフスク港に鐵道の連絡を見るに非ざれば西伯利北部の發達は得て期すべからざるべし。港に鐵道を敷設するにつき數案を生じたり其の第一案はブラゴウエシチエンスクを距る遠からざる黑龍江鐵道のアレキシーフスク驛を起點として、ニコラエフスク港に至るもので該線は主に採金地方に係り且つ地方に於ける金山が大いに有する所の稀あり其の或ものは運輸の困難なるにも拘らず既に一部分開掘を見つゝあるの狀態にあるを察すれば該案も決して之を等閑に附するを得ずと雖も一方ニコラエフスク港に鐵道を連絡せしむる主なる目的は漁場に供給する糧食の運輸及び漁獲物の貯藏並に販賣に關し便宜を與ふるの點にあるを以て此點より見るときはアレキシーフスク經由浦鹽港に至る線路にては稍迂遠に失し寧ろ浦鹽港に最も近き一點を選擇するの便宜なるに如かざるなり是に於てかニコラエフスク港を起點として、デ、カストリ灣に達し南折してイムペリヤル港に至りそれより西方に延長してハバロフスク港に連絡せしむる第二案を生ずるに至りたり然れども兩案とも其の線路には何れも率ね山脈の橫はるありて今日に至るまで未だ細密なる測量を遂ぐるに至らず第三案はハバロフスクより黑龍江の右岸に沿ふてニコラエフスク港に達するものなり

河航用汽船

滿洲をハバロフスクに連接する松花江は之を除外し專ら露國領土內のみに於ける黑龍江の水路を案ずるに其の筏を通じ得べき部分千六百哩、舟楫を用ゐ得べき部分千二千哩又汽船を航し得べき部分は四百哩强なり河水の利用を等閑に附するは東部西伯利に於ても、露國の他の地方と異なることなし黑龍江の河船は一九一七年には二大會社に分屬したり即ち一は黑龍江『フリート』會社にして二は黑龍江航運貿易會社なり然るに前者の船舶最大持主なる『アレキシーフ、サンス』及び『ボボッフ』兩商會が其の所有船舶を後者に讓渡するに及び前者の殘餘の持主等は小單位に分裂するに至りたり今日同江上に於ける運送力を見るに汽船二百八隻(合計四萬六千百三十五馬力)と荷揚船二百六十九隻(合計十二萬五千噸)にして中に東支鐵道の汽船十三隻(合計四千六百馬力)と荷揚船二十九隻(合計約一萬五千噸)とを包含せり同社は一九一七年に於ても尙利益を擧げ得たり

デカストリ

黑龍江の水路に缺點ある結果吃水深き航汽船のニコラエフスク港に直行し得ずして貨物を同港に轉載する關係上韃靼海峽のデ、カストリ灣がニコラエフスク港と密接の關係にあるは前述せる所なり是の故に乙よりデ、カストリ灣に就て記すべし同灣は四哩の隔つるクロスター、カムブ岬とデ、カストリ岬とによりて灣口を劃し高山三面を圍繞し海岸は稍高峻なる絶壁と爲りて海に沒し岸上に點々たり同灣は同海峽を通過する潮流に依つて其の結氷を後はるゝを以て流氷の虞更になし。雖も東岸及びノーウイック岸と稱する二箇の危險なる磯地及び暗礁を存し水淺き小灣に分裂せり南東岸には南灣、ブラストン灣、ナブリチニク灣及びテゲール灣(水深は五呎に至らず)西方にはモンスキー灣又北方にはベルーズ灣及び北灣あり又バッサルト、オブセルウアートリー及びオリスター諸島ありて錨泊地を二等分し外にあるものは東にありて水深四灣乃至十灣を有し北東、東及び南東の三風に曝露せらるゝと雖も內部にあるものは四灣乃至六灣の水深にして前者に比して航路の狹隘しく同灣は春夏の間濃霧を襲ひ加之秋季亦西風及び北東風の來ること多し

錬膽錄　三笑生

村田珠光

◇村田珠光は、日本に始めて茶の湯の法を立てた人であるが、後に紫の稱名川に、四疊半の茶室を構へて、茶事を專らし、時の將軍足利義政に、親しく就いて茶式を問うた。

◇或る日、珠光が、一休和尚に見ゆると、和尚は先づ喫茶の要を問つた。珠光は、榮西禪師所傳の、喫茶醫心の法を以て答へた。そこで和尚は、更に『趙州の喫茶如何』と問うた。珠光は、默然として一語も答へなかつた。和尚は、やがて侍僧をして、一椀の茶を持ち來らしめ、それを珠光に與へた。珠光が、取り上げて、將に口につけようとした一刹那、和尚は、雷の如き一喝を下し、忽ち鐵如意を揮つて、茶碗を打ち碎いた。珠光は、驚くかと思ひの外、自若として、山の如き不動の端座を崩さなかつた。そして少焉して『ありがたうござる』と禮拜した。和尚は、更に問うて『喫茶旨なき時如何』と問ふと、珠光は、無言のまゝ起つて、玄關口に往かうとした。和尚が更に『珠光、去る時如何』と問ふと、珠光は、振り返つて『柳綠花紅の眞面目』と言つた。和尚は、之を見て、破顔一笑、得悟を印可したと云ふことである。

◇珠光より武野紹鷗、紹鷗より千利休に傳はり、茶道は、いよ〳〵盛んになつた。利休が茶道の歌のうちに

手前にはつよみばかりを思ふなよつよきはよわしかるくおもかれ

何時にても道具扱ふたびごとにころ手はかるくおく手おもかれ

茶の湯とはたゞ湯をわかし茶を立てゝのむばかりなるものと知るべし

などゝ云ふのがあるが、併せて以て茶禪一味の容子を窺ふことが出來る。

◇凡そ如何なる技藝に於ても此の一味を了得する底の修養が根本の力とならねば、其の妙致を究められるものでないことを知らねばならぬ。

果實青物 海產物 委托賣買
委托品は確實迅速に御取扱可申候間多少に不拘御出荷被下度候
京城南米倉町市場
貿易問屋 岩城商會
振替京城一〇〇六番 電話八四二番
紀州柑橘 相關一合指定問屋 蓬萊生命保險會社代理店

高島平三郎先生監修 洛陽堂編輯局編纂
國民教養 知識の泉
▲第貳編出づ!!
現代に切要なる知識は、能く現代を理解する時務的知識……
第壹篇(好評三版)
東京麴町區平河町 洛陽堂 振替東京二〇九一四 電九段九六六

電機學校
校內生(晝夜)校外生
九月十一日迄
東京神田區錦町

實業之日本八月一日號
生活難一掃號
改造後の世界と四大問題 早大教授 杉森孝次郎
日本の勞働狀態
國家の弱點
最高市價公定
增給の斷行(社說)
增給率(東京商業會議所調査)
俸給生活者の叫び
投稿發表
大阪市營の住宅視察記
俸給生活者の生活難救濟策
余は米國の婦人に驚く
弱者に對する態度
本年の卒業生評判
一冊貳拾錢・郵稅壹錢 東京京橋 實業之日本社

專賣特許最新發明 好評賣行如飛
第二回發明共進會壹等賞金牌受領
無聲傳話機
○能率增進の理想は本機の出現に依つて實行さる
從來の電話機及呼鈴に一大改良を加へ無聲にて凡ての用件を完全に通知する家庭に最も利用さる就中官省銀行會社大商店旅館料理店の如きは本機の利用に依りて人手の半ばを節減さる
京城本町二丁目七十一番地
專賣特許 無聲傳話機 鮮滿代理店 宮原商會 電話一一二七七番

世界戰役平和記念章牌頒布に就て
今回當造幣局に於て鑄造せらるゝ世界の戰役平和記念章牌は此曠古未曾有の大戰に參加せる帝國臣民が永久に傳ふべき最適當なる記念品なれば之れを左記の價格を以つて汎く希望の方に頒つことに致候
造幣局內 造幣學術研究會
今回平和記念章牌朝鮮全道頒布方一切を弊商會時計部に於て引受け候に付き御希望之御方は八月拾五日迄豫約御申込相成度候
猶朝鮮は關稅の關係上定價は左記之通り相成候

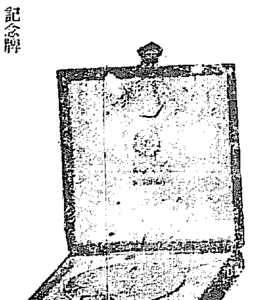
意匠說明
表面 平和の女神が右手に月桂樹を保持し左手を高く差上げて平和の表徵たる鳩を瑞雲の棚曳く講和議場ベルサイユ宮殿の上に放ち以つて平和大來の意を示し平和の二字と其下に造幣局製の四字を篆體にて顯はしたり
裏面 聯合國の代表五大國の國旗を盾の形に組合せ之れに橄欖の葉と柏の葉を配し以つて聯合國勝利の榮譽を表示し且講和條約調印の日を之れ亦篆體にて刻せり

第一種 記念牌(實寸大)

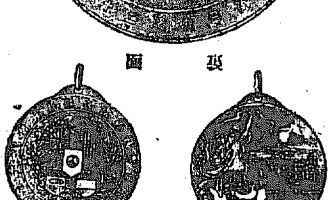
表面

裏面

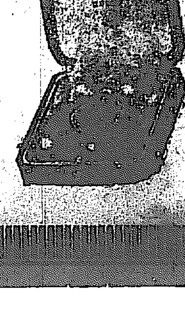
銀製記念牌 總クロース張サック入 金八圓五錢
銅製記念牌 總クロース張サック入 金壹圓六十九錢
右包裝及送費(三個以內同一)朝鮮全道貳十三錢


記念牌總クロース張ザック入圖

第二種 記念章(實寸大)


表面 裏面

十八金製記念章 天鵞絨張箱付 金二十一圓十五錢
右包裝及送費四個以內同一 朝鮮全道金二十五錢
銀製記念章 金八拾壹錢
右包裝及送費拾箇以內同一 朝鮮全道金十八錢
四十個以內同一金二十三錢


金製記念章天鵞絨張筥入圖

豫約申込規定
一御申込には必ず前掲送費を加へたる前金御送附被下度御送金は郵便爲替若くば銀行爲替に依り願上候但し代金引換便及郵券代用は此記念章事務に限り整理上謝絶仕候
一遞送費の不足は再請求の爲め自づと申込登錄並に發送に遲延を來し候間左樣御含み願上候
一現品は造幣局よりの廻付に隨ひ來る十一月一日より申込順により書留小包郵便にて發送可仕候
一發送は凡て書留小包郵便に付別に發送案內を差上げ申さず候
一事務整理上一口金五圓以下は謝絶致す事に相成居候に付可成團體(學校、敎育會、青年團、在鄕軍人會、將校團、會社商店)等若くば有志にて取纏め御申込に成樣願度遞送費にも御利益と相成候
一豫約御希望の御方は御一報次第申込用紙御送附申上候

京城本町一丁目
株式會社 大澤商會京城支店
記念章係
時計部長 電話一六二番
寫眞部 電話三三九番
自動車部長 電話四八〇番
振替京城一三一番

朝鮮全道一手取扱申込所
▲過剩金は現品發送と同時に御返金仕候

米調停案無効か

支那外交當局の談によれば巴里に於て支那の追加調印につき數回交渉せられたるは事實なるも果して米國の調停案通りに解決すべきや頗る疑問にして第一日本が右調停案を承認せしや否や確ならず恐らく承認せざるとを推測し得べし又支那と雖も餘儀なく成るべく穩和の政策を採り日本との親交を傷つけざる事に留意し居れるも國民の希望は遠大にして到底米國調停案の程度にては滿足せざるべく前途尙多大の障礙ありと（北京電報）

無線電信官有案

米國海軍卿ダニエル氏は無線電信全部を政府の專有となすの法律案を制定せん事を議會に要求せり（華盛頓電報）

英佛米條約提出

米國大統領ウィルソン氏は近く佛國の防衛に關する英米佛條約を上院に提出すべし（華盛頓電報）

秘露邦人新企業

秘露リマ日本企業倶樂部は秘露アヌノーコ（リマの北方二百五十哩）附近に於て珈琲砂糖及び棉花の生産に有望なる土地八十萬エーカーを購買したりと報ぜらる是大規模なる日本移民計畫の第一歩なりと信ぜらる（リマ電報）

食糧定額制實施

倫敦來電英國食糧省は食糧定額制度を本年冬期間再び實施すべき旨發表せり（香港電報）

北露聯合軍不利

某所著電報各方面よりの報道を綜合するに北露過激派の狀況は有利なるもの如くコルチャック軍隊の退却に伴ふ諸種の事情は北露聯合軍の兵員著しく減少したるのみならず北露軍は住民を冷遇して聯合軍に對する信頼を失せしめ聯合軍に非禮を加へたるのみならず北露政府軍にして過激派行動を見る者稀ならずして聯合軍は今や窮境に陷れり英吉利軍事當局及び統一黨關係の政治家は政府の斷乎たる所置を高唱しつゝあり（東京電報）

伊支合辦汽船會社計畫

伊太利の資本家は支那人と合辦して資本金五千萬法の汽船會社設立の計畫を樹て駐伊支那公使王廣圻氏を經て支那政府の承認を求め來れるより二日の閣議に附議したるが交通部は反對的態度を執れり（北京電報）

香港米輸出制限

香港にては米價騰貴の對策として米價を公定し且つ貯藏米の充實を計る爲米穀輸出に制限を加へ尙ほ必要あらば當局は輸出禁止を斷行するの意ある由二日某所へ入電ありたり（東京特電）

新舊兩督軍會見

鮑督軍は四日道尹公署にて孟氏と會見したるが席上二名のみにて他の者を交へず總ての事項は吉林に於て正式に協定することゝし別に六ヶ敷き問題には言及せず至極打解けて歡談したりと

鮑孟吉林行

五日午前七時鮑督軍は孟氏と道尹公署より自動車に同乘衛兵士護衛の下に吉長鐵道長春驛に至り特別列車にて七時半發吉林に赴きたり前日鮑督軍來長の際は道尹公署迄の沿道は吉林兵を一名も出さず巡警を以て其の警備に當らしめたるも五日出發の際は憂旅長部下の兵を次て警護し孟氏が同車したる爲鮑氏に對する用意極めて周到に見受けられたり

長春住民殆んど復業

鮑孟兩氏の會見順潮に進行し愈々和平の曙光眼前となりしより不安に鎖はれつゝありし城內外の各商人其他何れも安堵の色あり四日以來漸次復業し殆ど平常に異らず避難し居たる北門外支那遊廓も五日より漸次復歸し數日中には全部營業を開始すべし又城內の取引は各錢舖が整理未だ付かず開店の運びとならざると其の他の事故にて全く復舊する迄には多少の時日を要するならんも五日より一部の取引は開始されつゝあり（長春特電）

溺死…十九名

家屋漁船の流失等夥しき模様にて詳細は目下取調中なり（大阪特電）

馬賊捷利說

吉林解散馬賊兵が省境西安の奉天軍を破り北伐司令官孫烈臣中將は戒嚴令を發し兵二百名を引率し同方面へ向へり（奉天電報）

孫近く赴任

新任黑龍督軍孫烈臣氏は吉奉間の和平解決に依り赴任に際し事務處理中なりしが漸く選任を終りたる模様なれば近く赴任することゝなるべし（奉天特電）

正米市場案前途
實現の期無かるべしと觀測さる

政府は全國主要地の正米市場を整理し米價の公定相場を作製せしめ以て米價調節の方法を講ぜんとし農商務當局は先般來引續きこれが審議の歩を進め大體審議を了したるを以て當局は去六月中には公布の運びに至るべしと聲明したる一方關係方面に於ては之が設置を急務となすもの多きを加へ續々主務省に申請し來りたるに拘らず該省令案は茲に一段落を來し實現の望みなきに至れり其の行惱みとなれる原因は要するに該案は主要地の延取引市場の存否に關する件につき延取引を許可せざるにおいては不便頗る多く現着に本來の機能を充分發揮すると能はずして目的徹底せずとなして之を許すとせば之に幾多の弊害を取締るを得ざる事情あり爲に未だ省議成立に至らず該省令案は經過如上の如くなれば省議決定には尙幾多の考究討議を經ざるべからざるも責任ある當局の意嚮より推測するに目下の處にては該省令は到底實現見込みなかるべしと（延着日東京電報）

チェック國特使東上

チェック國特使一行は四日橫濱著入京一行は十名なり（東京特電）

首相山公訪問

原首相は四日小田原古稀庵に山縣老公を訪問し會談を遂げたる後即日歸京せり（東京特電）

山川總長辭說

東京帝大總長山川健次郎男は近く辭職せんとの說あり（東京電報）

伊東博士逝去

醫學博士伊東徹太氏は四日逝去せり（東京特電）

釋宗演師重態

釋宗演師は心臟を病み面會を謝絕して療養中（東京特電）

正金新株募集

橫濱正金銀行は新株募集に着手せるがプレミアム一株に付百圓なりと（東京電報）

材木大會終了

材木業大會列席の爲め安東縣に滯在中なりし林學博士村田重治氏は四日午後九時卅分發列車にて公主嶺に向ひ又同大會參列者內地木材業者六十名は奉天撫順大連方面視察の爲め四日午後九時二十分發列車にて奉天に向ひたり同一行は十二日出帆の船にて歸國する豫定なり（安東特電）

內地稻作狀況

本年度の稻作は苗代時の氣候全國を通じて順調なりしにより生育頗る良好なり又田植期に於ける灌漑水は關東及び東北地方の一部に旱魃の爲め引水に困難し水田に龜裂を生じたる所ありたれども全國一般に鑑みれば大體に於て適順に行はれたり斯く苗代挿秧を續け日中炎熱燒くが如き高溫を續け土用入後の天候も全國好晴なるに依り病蟲害の發生を阻止し數年來稀に見る盛況なり加之昨今米價狂騰の結果として農家の金融狀態は極めて豐富なれば續々金肥を購入し除草の際にも施肥し只管增收に努めつゝあり

全國金肥 施用の增加

肥料施用の增加狀況は概ね前年に比し二割を增加し（堆肥は前年と大差なく綠肥は五分乃至一割の增加なり）金肥の內大豆粕一、二割過燐酸石灰二割增調合肥料一、二割增にし之を主なる稻作地方に就き見るに愛知一割八分、栃木五分、千葉一割、宮城三割、福島二割五分、山形二割五分、秋田一割八分、佐賀一割、宮崎二割の增加なり以上の如く苗代期を通じ挿秧以後今日に至る作況は頗る順調に經過し今後天候の適順に持續するならんには稀有の豐作なるべし

滿鮮片々

有望なる開鱈

北鮮の開き鱈は乾燥の良好と價格の低廉との點で支那に於ても能く需要されてゐる實際か北海道や樺太產に比較しても優良であるけれども肉の厚みに至つては稍遜色あるを免れぬ此點を改良したら一層支那人の賞讃を受け有望輸出品と成るであらうと云ふ（元山）

白浪飛散の南濱

釜山南濱海岸一帶は三日朝からの風雨で海上荒れ怒濤躍來し白浪飛散の壯觀を呈した綠町へ通ずる大正公園附近の道路は一面潮水に浸されたが別段の被害はなかつた（釜山）

立會時間不整

大邱穀物商組合は去る一日以來其立會時間を午前八時より一時間及び午後四時より一時間都合一日二回としたが規定時間を過ぎること一二時間に至り立會を開始するは如何に鮮人米商が多數を占る同組合でも一刻を爭ふ米商として吞ん氣の沙汰であると時間勵行の聲が高い（大邱）

小學生の朝起會

海州尋常高等小學校では八月一日より十五日までの夏期休暇を利用して朝起會を組織し體育を獎勵してゐる方法は每朝午前五時半起床六時校庭に參集して各學年生徒の點呼を了りそれから櫻井式體操をなし時には兒童の修養上の訓話をなし又唱歌をさせるのである（海州）

開墾會社設立

未墾地開墾の目的で資本金二十五萬圓の開墾合資會社は咸興鮮人有力者二十餘名に依つて計畫され目下設立許可の申請中であるが何れ近日許可の指令に接するであらう發起人中定平郡方に七百餘町歩の未墾地貸付を受けた者あり夫を基礎として漸次地方面の未墾地開墾事業に着手する方針である（咸興）

木炭需給
當局の斡旋

朝鮮に對する撫順炭供給量減少の結果燃料問題は刻下の米價問題と共に識者の翹慮措く能はざる處なるが之れより發生筋に於ても豫想されたるは京畿道、忠清南道、全羅南北兩道、慶尙南北兩道の六道なりしが實際木炭の不足を告げたるは京畿道、忠清南道、全羅南道、慶尙南北兩道、咸鏡北道の六道にて又內地其の他よりの輸移入の減少を豫想し且つ其原因として數へたるは（一）內地に於ける需要の增加（二）船腹不足（三）大商人の買占等なりしも事實に於ては之に反し大正六年の輸移入額百四十六萬五千貫十五萬九百圓なりしに比し大正七年の輸移入額は百六十四萬貫二十六萬四百圓に達し前年に比し十七萬六千貫十一萬九千五百圓の輸移入增加を示せり又大正八年一月より五月迄の輸移入額は九十二萬貫十六萬三千圓にして前年總額の半ばを超過し輸移入の最多なる九月以降に至らば益々增加すべきは豫想するに難からざるべし此の現象は本年に至り內地に於ける製鐵事業其他木炭を使用する

事業縮小 の結果山陰方面或は對州方面よりの移入增加に職由するが如し從つて本年木炭需給調節につき考慮を要すると豫想さるゝは京畿道、忠清南道、全羅南道、慶尙南北兩道の五道にして之れが調節策としては京畿道殊に京城に於ける木炭需給調節に就きては京元並に京義沿線に於ける重なる製炭地に就き製炭量商取引の關係並に京城に於ける木炭需要の狀況を調査し其結果に依り機宜の措置を採ることゝし又忠清南道、全羅南道、慶尙北道に對しては前年の例に倣ひ全羅北道所在北海道帝國大學演習林に於て約十五萬貫慶尙南道所在九州帝國大學演習林に對しても約六十萬貫全羅南道所在東京帝國大學演習林に對しても約二十五萬貫內外の製炭方を交渉し南鮮及び中部地方の需要に充てしめ更に內地產木炭は前年に比し移入增加の趨勢に在りと雖も尙主なる朝鮮中南地たる山陰並に對州地方の製炭地に就き調査を爲し一方各道長官に通牒を發し本年に於ける薪炭需給調節に對する處置を促し以て遺憾なきを期する筈なりと

米穀無賃輸送と下關

米價暴騰の結果之れが緩和策の一方法として政府は客月二十四日より向ふ一箇月間米の鐵道無賃輸送を發表せるも米價は依然緩和されず經過されつゝあるが下關驛貨物主任は語つて曰く去月二十四日米穀鐵道無賃輸送發表後二日にて九日間に於て當驛にて取扱ひたる米の無賃輸送數量は發送にて二十一車六百八十九噸到着したるは二十三車百七十八噸にして從來とは差したる影響はなき模様なるが斯は米價騰貴に因る一般農民の賣惜みと合體なるために賣り避り移動期の結果なるべく最も六百八十九噸の輸送米は外國米幾分含み居れども大部分當驛中繼ぎの朝鮮米にて內國米は皆無と云ふも差閊へなし尙ほ到著米は全部內地米にて縣下又は他縣より送出せしものにして此等は皆下關市の問屋筋に入りたるものゝ如く觀測さるゝ要するに當驛現今に於ける米の輸送は極めて平穩なりと以上の始末にて影響はなき模様なるも本月末より來月に入らば收穫狀況も豫知し得べければ一般農家も手放しすることなれば移動行はるべく從つて輸送狀況旺盛となるに至らん

大連地方旱害

大連も朝鮮同樣旱天が續くらしく牧草が枯れ出したので早くも牧畜の搾乳量が少からぬ影響を及ぼしてゐる又大連民政署管內農作物の影響を聞くに小岡子灘家屯の支那菜園のやうに灌漑の便利ある場所はよいが李家屯臭水子の如く灌漑の便少い地方では野菜は殆ど枯死の狀態にあるやうだ（大連）

佛國兵の病死

軍需品を輸送して天津から四平街にやつて來た佛蘭西兵四名支那人四名の內佛兵一名はドコで傳染したものか疑似コレラの兆候あり直に醫師は相當の手當を加へたけれど患者は三日の午後三時半に死亡した唯幸にその他には傳染者はないらしく目下通常ぞやつてゐる（四平街）

南鮮の降雨

一日より三日までの降雨量につき某有力方面の調査を聞くに左の如し

▲一日 京城一ミリ、仁川廿三ミリ、元山三ミリ、洪城十二ミリ
▲二日 慶山四ミリ、木浦九ミリ、康津二十五ミリ、江陵二ミリ
▲三日 慶山六ミリ、慶州三十三ミリ、木浦三十五ミリ、大邱八一ミリ、康津九ミリ、城津九ミリ、釜山一六四ミリ

尙ほ五六日中に慶尙南北道を主とし全羅南道地方にも降雨ある見込みなり

南鮮用水可也

南鮮地方は近時可なりの降雨あり全南慶南慶北各道共用水十分なる旨東拓に入電あり茲當分降雨なくも稻作は患ふるに足らず唯黃海南方面は依然旱魃の聲高きに似たり

京城手形交換

七月中に於ける京城手形交換所組合銀行の手形交換高は枚數七萬二千四百五十四枚金額四千三百七十五萬二千圓にして之れを前年同月に比し二倍半前々年同月に比し四倍三分の激增となれり乃ち左の如し

大正六年七月	一〇、八〇五、〇八五
大正七年七月	一七、四四五、三一〇
大正八年七月	四三、七五二、一三三

尙ほ物價連騰の趨勢を改めざると株式賣買の盛行に伴なひ市中金融は益々繁忙にて之れを前月に比すれば約九百萬圓の增加を示し居れり

滿洲粟昂騰

滿洲粟は連日の旱天による米價昂騰に伴れ思惑買入漸次盛ならんとしつゝあり昨今海城上物は十七圓を唱ふるに至れり而して

埠頭滯貨激增

大連埠頭に於ける滯貨は七月二十九日にレコードを破り四十九萬九千噸を示したこれを從來の最大レコードたる前年五月十六日の四十五萬八千噸に比し一千噸の增加で又昨年の同日に比すれば十一萬二千噸を增してゐる尙ほ目下の狀態ではその五十萬噸を超ゆるのも遠い事であるまい（大連）

大連の酷暑

大連も酷烈な暑さに全市惱まされてゐる此の兩三日來の暑氣は邦人が南滿に進出以來曾て見ない暑さで一日の最高氣溫九十五度を示したそれに久しく雨を見ぬから公園の芝草なども枯死に瀕してゐる屋外の直射は一日に於て恐らく百三十度に昇つたであらう（大連）

西九州輸出炭

[illegible]

種別	本年	昨年
長崎	[illegible]	[illegible]
唐津	[illegible]	[illegible]
三池	[illegible]	[illegible]

大阪株式

五日後場 [illegible]（至急電報）

て京城に於ける在荷は約三萬袋ありて地方用荷先は元山第一位を占め其他從來の產地たりし黃海道方面に比較的多く仕向けられ南鮮地方の荷送りは割合に少き方なりと云ふ尙八九兩月中には約百五十車位の輸入あるべき見込みなりと

移民移轉問題

朝鮮電氣興業會社は牛壕對岸船橋里に本社並に工場を設する計畫なるが右豫定地或は其の隣接地に東拓にて移民を收容し居れるにつき其の立退きを必要とし電氣興業にては親會社たる東拓と協議の結果東拓は適當の候補地を選定し船橋里移民の移轉を求め居れるが移轉料その他の條件にて東拓移民の間に交渉を惹起し居る如く來城中の米山東拓支配人二宮殖民課長等と協議中なるが結局適當の條件にて問題は解決さるゝに至るべし

技師獸醫敍任

任總督府遞信技師（七等） 島野末太郎
總督府獸醫官 名倉勝
任總督府技師（六等） 道技師 小郡營三郎
任總督府獸醫官（七等） 朝鮮總督府 横山藤三郎
任總督府典獄（七等）

狩獵規則改正

朝鮮現行狩獵規則は去る明治四十四年四月總督府令第四十六號を以て發布せられ其後大正元年九月總督府令第十九號を以て改正せられ以て今日に及べるが此間に於ては時代の進運に伴ない改正の要あり既に改正草案脫稿し目下審議中なれば終了次第參事官室に廻附し府令の運びに至るべしと云ふ

夏蠶共同販賣

京畿道廳にては來る八月十日より十七日に亘り龍仁外四郡の夏蠶收繭共同販賣を行ふ筈なりしが數量僅少につき十日龍仁の四十石十二日抱川の百石のみを共同販賣に附し他は全部京畿道[illegible]に出取ることゝなれりと

阿片收納成績

京畿道管內に於ける阿片收納豫想高は約一千貫の由なるが四日迄の收納高は百三十一貫九百三十五匁にして此個數九百二十八個人員八百七十一人にて多くは小包を以て送附し來れるが收納期限たる九月十五日迄には全部結了すべし

東拓移民應募數

十回東拓移民募集も來る九月を以て締切る事となる可きが七月末日現在調査に因る成績を聞くに第一種內地五百九十七戶鮮內扱ひ百八十九戶計七百八十六戶第二種內地扱ひ百四十六戶鮮內扱ひ六十五戶計二百十一戶總計九百九十七戶にして前年同期に比し三百八十一戶の增加なりと

水原守備隊歸隊

騷擾事件以來水原地方經戒の任に當りたる步兵第七十九聯隊第三中隊木部及第十二中隊輸送指揮官山形少佐以下八十七名は本日驛より乘車四日午後六時四十分龍山着列車にて本隊に歸還せり

應援憲兵引揚

騷擾事件の爲めこれが應援として派遣し居たる開城憲兵分隊長代理警視野憲兵分隊長中尉坂野光太郎氏は五日午後七時五十分發列車にて歸還の途に就く筈なるが同樣東京憲兵隊よりの應援下士以下九名は五日歸朝東せり

兩校長視察

千葉縣立茂原農學校長及び同千葉高等女學校長高野松次郎の兩氏は教育視察の爲め目下入城中なるが五日仁川日歸城六日京城發水原に向ひ農林專門學校を視察し南行內地に向ふ筈

秘露大佐動靜

滯在中の秘露陸軍騎兵大佐エンリッチ氏は古城副官の東道にて五日午前景福宮及び動植物園を參觀し六日朝出發北行すべし

○木村軍經理部長動靜 軍經理部長木村重之氏は三日午前十一時廿分著列車にて馬山より來釜直ちに東萊溫泉に宿泊三、四日憲兵分隊及び陸軍運輸部陸軍倉庫の會計檢査を了へ五日午後大邱に向ふ筈（釜山）

○露語講習會合同 朝鮮サモワール會の露語講習會は現況の儘善隣商業學校なる露語講習會と合同せり

人事

▲鈴木一來（東拓金融課長） 家族引纏の爲め六日朝東京へ
▲二宮德（東拓殖民課長） 移民募集狀況視察の爲め五日朝內地へ
▲鹽澤法學博士 元山來遊中の處六日出發歸城すべし（元山特電）
▲島滿鐵理事 五日朝奉直行大連に向へり（奉天特電）
▲平尾贊平氏（レート化粧本舖主） 五日入城朝鮮ホテルへ
▲橋本關一氏（京都商伯） 五日入城天眞樓へ

鳥瞰録

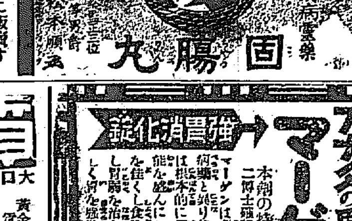
最近又々歐洲の過激派が勢力を盛り出してウラル戰線が危いとかオムスク政府が退却しなければならぬとか云ふのでセミョノフ軍の勇將アタマン、カルムイコフ君が同方面へ出征することかと傳へらる▲此のカルムイコフ將軍は頗る以て勇敢な先生だが隨分亂暴なことも平氣でやる▲セミョノフ軍の幕僚に西中佐と云ふ日本將校が居るが或日此のカルムイコフ君と共に激派掃蕩の爲め山中を行軍して居ると▲何うしたのか西丸中佐の乘馬が倒れたので中佐が大いに閉口して居ると▲カルムイコフ君は突然腰のピストルを取るか早いか自己の背後に隨つて來る副官を物をも言はず唯一發で射殺し▲直ちに其乘馬を取つて西丸中佐に供給し平氣でサッサと進んだ之れには流石の中佐も一寸驚き餘り亂暴ぢやないかと言ふとカルムイコフ君少しも騷がず▲イヤ何此の男は早晚殺さねばならぬ奴です▲には中佐も些々呆れたと云ふ

應用自在 ●好評忽四十版 手紙文庫 ▼どんな手紙でも頭を痛めず即座に書ける

苦心の大著 今回完成せる新體美文手紙文庫は有名なる美文家川島山先生が半生の心血を傾倒して完成せし苦心の大著にして春夏秋冬雜の五卷に別ち各卷を更に月別とし其月々に必要なる用語類句文例を漏れなく集め其數實に一千三百餘種に上し悲しい手紙、嬉しい手紙、感想文に手紙、叙景、婚禮、祝賀、弔、見舞、通知、誘引、照會、依賴、禮、催促、招待、訪問、兵事、學事、貸借、贈答文に至る迄本文庫さへあれば頭を痛めず即座に自由自在に書ける他の書の十倍の値打あり手紙の百科全書とも云ふべき新體美文手紙文庫なり

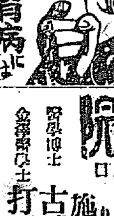
特價 一圓三十錢 送料十八錢 ▲本書は三六判五百頁の大冊で定價一圓五十錢の處今回增補完成記念の爲め特價とす

振替東京一〇八六六 東京市青山南町六ノ一三五 手紙文庫刊行會



クダリはらによし
鮮滿無量の特約店に販賣す

最新刊
書名 著者 定價 送料
法華要義 清水龍山著 定價一圓九十錢 送料十八錢
工場と勞働
歌時計
大阪屋號



本劑の特色 八木田博士處方 島田博士研究 大阪市東區上本町五丁目 田畑保榮房

賀 大正八年 田村質店

長男豐儀豫て病氣中の處養生不相叶昨四日午前六時死去仕候間此段謹告候也 追而葬儀は途中行列を廢し明六日午後四時若草町西本願寺に於て施行仕候 大正八年八月五日 若松町一丁目 父 堀之內竹十郎

賛化病院 內科 小兒科 入院隨意 施療す 京城若草町 毎日五名を限り 醫學博士 古城憲治 打田義雄

第廿期決算報告 大正八年上半季

貸借對照表

資產之部	
未拂込株金	五二、五〇〇・〇〇〇
家屋倉庫	一二、六六六・五四〇
什器	七一三・九九〇
權利買收費	五、六〇〇・〇〇〇
受取手形	一七〇・〇〇〇
貸出金	六〇〇・〇〇〇
滯貸懸金	一八一・八七〇
仲買勘定	四〇・四六〇
銀行	一三、一七六・八八〇
金銀	三二五・六六〇
合計	八五、九七五・四〇〇

負債之部	
株金	七〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	三、二六五・〇〇〇
別途積立金	七、一〇〇・〇〇〇
營繕積立金	四〇〇・〇〇〇
仲買保證金	二五〇・〇〇〇
前期繰越金	六二一・八四〇
當期純益金	四、三三八・五六〇
合計	八五、九七五・四〇〇

損益勘定

收入之部	
糶買手數料	七、八八八・九五〇
雜收入	三八・五一〇
水勘定純益金	二、一一八・九一〇
合計	一〇、〇四六・三七〇

支出之部	
營業費	四、六七三・一五〇
[illegible]金	一、〇三四・六六〇
當期純益金	四、三三八・五六〇
合計	一〇、〇四六・三七〇

利益金處分案
金四千三百三拾八圓五拾六錢也 當期純益金
金六百貳拾壹圓八拾四錢也 前期繰越金
合計四千九百六拾圓四拾錢也
內譯
金貳百貳拾圓也 法定積立金
金貳百圓也 別途積立金
金壹百圓也 營繕積立金
金七百五拾圓也 役員賞與金
金壹千七百五拾圓也（年貳分） 配當金
金壹千參百拾貳圓五拾錢也（年壹分五分） 特別配當金
金六百貳拾七圓九拾錢也 後期繰越金

大正八年八月 龍山水產株式會社
取締役社長 川田又藏
專務取締役 水野源藏
取締役 守永安三郎
取締役 山口紋太郎
取締役 熊野吉藏
監査役 山本源吉
同 波多野寅樋
同 右田恒造

○商業登記 株式會社朝鮮殖產銀行支店設置 右大正八年八月四日登記 沙里院出張所

京日案內

普通 一回前金七十錢（番外一回前金壹圓三十錢）
▲申込後中途掲載中止は料金返戻せず ▲六回以上の申込は特に料金割引 ▲照會は返信附に非ざれば回答せず

禁局生 看護婦及同見習生數名採用す 姓名仁川京日支局

牛乳配達人數名入用 但し鮮人は日本語を辨ずる者 京城西大門外冷洞 東新牧

▲花アラレ 職人雇入度し 花園町 滿州公主嶺 權田商店

電話讓物アリ 御入用ノ方ハ電話二一八八番へ（番號八六番）

作男入用 本人直接來談 果樹栽培に經驗ある夫婦者 仁川新町北浦園

◎小使募集 內地人小使三名 鮮人小使三名 希望者ハ午前九時ヨリ午後四時迄本人來談アレ 京城府內ニ限ル保證人ヲ要ス 京城旭町一丁目 大日本麥酒株式會社京城出張所

醫師被雇たし 詳細は左記へ御申越下されたし 京城南大門通參丁目 電話二貳九一番

▲寒地ニ發成セル▼ サフラン種 詳細紹介被下度候 元山府外 川崎農園

●ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場

恩給立替 地方は規定書送呈 京城若草町郵便ポスト前 西村商會

女英文タイピスト募集 相當經驗有ル者ハ上採用希望者履歷書持參 [illegible]

時局大水害の爲め溺死者内地人四十七名鮮人二名合計四十九名を出し其の他

英國人ゼームス、トビアン同人……政府に運動し官職に努め居たる……モチャの兩人は内務省より退ことと判明せる譯なりと（東京特電）

八百八十五圓にして之れを昨年……

一都市全體に亘る新聞休刊
世界に例が無い
唯市俄古で二回有った丈
新聞史上の大問題

東京の各新聞は職工が不當の增給を迫つた爲一日から三日迄一齊に休刊して彼等の反省を促したが斯く一都市の新聞全體が休刊して了つたことは世界の新聞史上に殆んど例の無いことで唯市俄古に二回あつたばかりだと云ふ市俄古で第一回に起つたのは千八百九十九年で恰度

米西戰爭 の最中に米國が大勝した時で有つたが折角の勝利も新聞の無い爲市俄古市中には傳ふることが出來なかつた之が四五日續いたので市俄古を距る九十哩のミルオーキの新聞を取寄せて市俄古の讀者は新聞慾を醫した之が爲にミルオーキの新聞は一枚二十仙から三十仙で飛ぶやうに賣れた其他には明治四十五年に同じく市俄古で起つた此の時も四五日續いたが此時はハーストの市俄古ヂャナールだけが平生通り發刊された

最近には 今から六箇月前にシャトルで全市の新聞紙が休刊したが併し勞働派の新聞は依然として發刊を續けたのみならず是等が盛んに勞働者の爲に氣燄を擧げたので今日の東京の休刊とは大分性質が違ふ〔龍〕では東京ではどうかといふに全市の新聞が休刊した例は未だ聞いたことがない米國では印刷工の同盟罷業があつても大抵は植工の方であつて活字工の方は珍らしい之には理由がある元來活字工には有力な

同業組合 があつて其の努力から絶大なる其措置も常に賢明である曾て不當な要求を出すことがない故に要求すれば大抵は容れられるやうに出來て居るに從つて同盟罷工の必要が殆ど無い植械工の方はプレッスメンスユニオンと云ふものがあるが活字工のやうに行かない同盟罷工をやるのは大抵此の輩である、併し之とても多くは一二社限りでやつて一都市の全新聞社で一般罷工をやるやうな事例は殆ど無いと言つて宜い今度の樣な新聞社側が

同盟して 全市休刊となつたのは正しく新聞史上の大椿事である一般公衆をして新聞紙の如何に必要缺ぐべからざるものなることを知らしむる點に於て又新聞紙の無い時世人は如何にして新事實の報道に接せんと努むるかを見得る點に於て充分斯道學者が研究の材料になつたらうと思ふ

妥協成る
四日夕刊より發行

新聞職工同盟罷業問題は漸次解決し朝日新聞一社を殘すのみなりしが同社も漸く妥協成立したるを以て夕刊發行新聞は愈々四日より又朝刊新聞は五日より發行することゝなれり（東京特電）

兩軍の庭球選手
（上）東京高商軍選手（下）全京城軍の選手、前列右より池原、松本、內藤。中列右より大前、井田、岡部、永山、中川。後列右より鮫島、奥田、大内、諸岡、栗原

七人組の少年泥棒
蔭に潛む惡漢四人

慶北星州郡邑内李永順長男李永祚（一八）永川郡邑内角南洞李朔不（一七）達城郡花園面流川洞鄭福伊（一八）大邱府南町馬岩明長男馬流出（一）慶尙南道東萊郡生れ鄭九生（一四）大邱府東城町三丁目金得伊（一）同南龍岡町李明得（一三）の七名は

共謀の上 本年三月以來七月迄の間に於て大邱府錦町一丁目李舜𤨀方に忍び入り麻布三十四疋價格百五十三圓、大邱驛の荷物卸場より宮照太郎所有の綿木綿十五疋價格八十八圓、西山長鐵所有測量用十五ボール價格二十四圓同元町一丁目志村長平方の硝子障子を破り足袋四十足同八圓、大邱驛構内保税倉庫前ホームに於て白金巾七疋同百三十五圓、同東本町千田順吉方に於て側時計鎖付一個同六十二圓其他大小三十四件合計價格五百八十二圓を竊取したるが彼等の蔭には文（三）外三名の惡漢潜み居りて之等少年を指揮し贓品は京城及び永川等に持ち行きて賣却し

私腹を肥 し居たる事も其筋に於て探知し彼等十一名を悉く逮捕取調べの上檢事局に送りたるが此内鄭九生、金得伊、李命得三名は未定年の爲め家族に引き渡されたり（大邱）

大鐵槌
料理屋に
風紀取締の爲

近來料亭飲食店等に對する其筋の取締幾分寛かに失したる爲めか旭町方面の料理等に於ては深更迄馬鹿騷ぎを演じて近隣の安眠を妨げ或は風俗を紊ること甚だしきに依り京畿道警務部に於ては兩三日前府内各警察署に對して是等大小料亭を嚴重に取締風紀の廓清を圖るべき旨通達したるに依り各警察署に於て直に實行に着手せりと

時の人齋藤男を訪ふ
何、吾輩を朝鮮總督に
其麼事は知らないよ

然し長谷川元帥や原首相には會つたと語る

千葉縣九十九里ヶ濱一宮に風月を友として久しく隱れて居た海軍大將齋藤實男は近く朝鮮總督の印綬を佩ぶ可しとの説が一部に傳へられるので三日の暮時四谷仲町なる其の邸に男を訪問すると『長谷川總督の後を襲ふとか云ふ話も私は未だ何等知らないのです元帥とは三十日明治天皇祭當日

宮中で一寸會

つただけで原首相とも矢張り其の時、是れも一寸頭を下げた許りなんです、ゆつくり話をしたことがない……一の宮の別莊からは前月二十七日に歸つて來ました……何故と云つて、子供が沼津の方へ水泳に出掛けたので留守がないからです……』茲で話が又もや朝鮮のことに及ぶと『朝鮮も

甚だ治め難い

土地でせうなあ私は未だ彼の土地に緣故が薄くて大正二年の春頃京城に一泊したことがある位に過ぎません、今度の朝鮮總督府官制改正では文官とか武官とかさう云ふ文字は脱いたさうです』話頭を一轉して『近頃は訪ねて來る人もあるから私は別に閑散無聊と云ふ譯でもない

相當に用事が

ありますので一の宮でも外へは出ない書物は少し許り讀んだが餘り感興も湧かないそんな時には鋸を取り出して林の木を伐つたり庭のいたづらです……内閣を退いてから五年になりましたが身體は丈夫なものです』と逞しい肘を浴衣の袖から現はし『郷里へは此春

母の展墓の爲

歸省し尙ほ夫から後兩三度も歸りました一の宮へは當分戻りますまい』（東京電報）

庭球界
活氣立つ
東京高商團
來鮮期近し

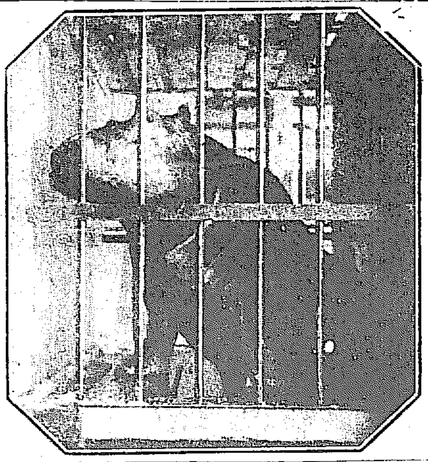
野球界が慶大軍を迎へて一頻り色めき渡つたが今度は庭球界が東京高商來鮮を目前に控へて昨今は籠戰に練習に餘念がない東京高商は去月廿六日大連に到著以來、元氣旺盛全大連軍を破つて席捲破竹の勢ひを以て

一擧京城に 攻め寄せる相である京城の高商同窓會安部は高商來鮮に就いて萬端の斡旋の勞を執るさうである朝鮮體育協會では榮ある此一橋庭球團を迎擊する策戰成り多分七八日頃明治町三井物產コートにて二回の決戰を擧行するであらう因に高商軍のメンバーは左の通りである

小野、延。高橋竹澤。北川後野岩崎佐藤。松村扇山。大山松本久保長谷川。

東京高商は本春神戶高商と戰つて大捷してゐるし此の腕前：冴へたものであろう、一行は七日朝南大門著の豫定らしいが未だ體育協會宛に確實な入電がない入電があり次第協會からも出迎への役員が北上する筈であるが一行は本町淸光館に投宿する相である。

全京城軍は 岡部、森中川、内藤の猛者連に奧田、栗原等の新人も入つて京龍を打つて一丸としたものであるから其技倆に於ても非常に優勢で全大連軍に比して寧ろ優越してゐる位である昨大正七年は早大軍に惨敗したが其健鬪振りは半島庭球界の誇りであつた然るに本年は更に陣容は一層堅くなり技倆は益々熟練となつてゐるから來るべき高商迎擊は痛快な接戰を演ずるであらう東都の覇者一橋庭球團が捷つか全京城軍が勝つか兎も角も刮目すべき試合である



東京へ旅立つ河馬　昌慶苑にて

入城延期か

東京高商軍は七日入城の豫定なりしも五日午後六時迄に朝鮮體育協會に何等の入電なければ多分八日若くは九日頃入城すべく全京城軍の陣容は其後練習の結果左の通り決定した行の十組の内より昌日高商軍と戰ふべき榮ある戰士が確定する筈である。
岡部森、中川內藤、大前、矢野井田、池原立見、諸岡大前、松本大内、鮫島永野、栗原牧野、奥田若泉、高木永山、

河馬君
養子に行く
七日朝出發

海山越えて東京へ

昌慶苑の河馬の仔が愈々東京の上野動物園に貰はれて行く事になつた是が爲上野動物園からは態々黑川主任受取に來た河馬は四日の夜京城出發の豫定であつたが關釜連絡船の都合で急に豫定を變更し六日南大門に運ばれ七日朝慣れた京城を後に花の

御江戸へ 鹿島立ちする出である夫で昌慶苑の飼養室では四日から木製鐵格子の檻に入れていつ何時でも運び出せるやうに用意してゐるが同所の一技手は云ふ『今度東京に送る河馬は大正五年十月同苑に生れたものです前の花屋敷へ送つたのは四千圓でしたが今度のは帝室博物館へ献上したのですが後に殘るのは河馬の

夫婦二頭 だけですが今月中旬頃には又仔が生れる仔河馬と云つても一日の食糧は大したもので、馬鈴薯二貫匁、生草五貫、糠鹽少々若干宛を食ます物價騰貴の今日河馬の食物だけでも大したものです』云々夫れでは河馬君御機嫌好う、東京の坊ちやん嬢ちやん方何うか可愛がつてやつて下さい……

騷擾被告免訴

騷擾事件に關し京城地方法院に於て審理をうけつゝありたる忠南在、羅東錫外十一名は五日免訴となり放還されたり

避暑地投票
第十四回發表

七百六十七票	釋王寺
六百六十六票	水安堡
五百廿一票	元山
二百八十二票	馬山
三百五十七票	黃海 正方山
三百五十六票	儒城
三百三票	水原
百十七票	海雲臺
百十二票	東萊
百　票	仁川
八十一票	冠嶽山
六十九票	寧邊
五十五票	內藏山
五十三票	金剛山
五十二票	湯陽

（五十票以下）裡里、扶餘、統營、俗離山、釜山、鎭捕浪、公州、光州、木浦、平壤、逍遙山、九味浦、夢金浦、密陽、松島、南原、淸津、全州、慶北周王山、淸道、藥山、論山郡五山里公園、鷄龍山、水灘、開城、慶天山、平康、古群山、非邑七寶山、回春灘、成北朱乙

鐵道の虎疫豫防設備
各驛に消毒藥

近來支那及其他の地方に於て虎列拉患者發生し漸次朝鮮内にも侵入の虞あるを以て滿鐵京管局にては今回管内各驛に通牒を發し（一）各驛の停車場列車內の淸潔及便所掃除一層注意のこと（二）列車內飲料水驛賣食飲物の檢查を嚴密にする事（三）驛員及車掌は乘客に對し周到

暴風全國を襲ふ

暴風全國を襲ひ奥羽北海道最も強烈なり東京は五日朝風激しきも晴天にして雨模樣なし（東京電報）

各地最高溫度
五日午後二時測定

釜山	八十六度二分（曇天）
馬山	八十八度（晴天）
鳥致院	八十八度（晴天無風水田涸るゝもの多し）
群山	九十度六分（晴天微風）
木浦	八十六度（晴天）
平壤	九十一度（快晴）
淸津	八十三度七分
安東縣	（四日）九十五度（晴天）
公州	九十二度
元山	八十八度三分
安[illegible]縣	九十七度（晴天）
兼二浦	九十二度（晴天）
大田	八十七度九分（快晴）
尙州	九十度（東北微風）
奉天	九十四度八分
鎭南浦	九十二度（快晴）
大連	九十一度

宵の強盜
日本刀を携へて押入る

四日午後九時半頃府内嘉會洞七十七番地李圭文（二四）方へ二名の鮮人強盜日本刀を携へて押し入り家内隈なく捜したる上艶在中の現金二百五十圓金指輪一本及び周衣一枚總額三百十七圓餘を強奪し其儘姿を晦ましたれば其筋に於ては目下探中なり

滿鐵虎疫豫防

滿鐵沿線の虎列拉は漸次猖獗となり蔓延の傾向あるを以て滿鐵にては徹底的防疫を爲すべく約五十萬圓の防疫費を計上し守屋衛生課長は四日午後突貫地調査の爲出張せり（大連特電）

女事務員の抱合心中

滿鐵電氣作業所勤務の事務員大連但馬町西田たま（一八）及び堀越いさ（一八）の兩名は七月二十九日大連發の濱南丸に乘船内地に赴く途中相抱いて女海灘に投身せる形跡あり目下取調中なるが兩名は本年二月頃より同性の戀に陷り居たる模樣なりと（大連特電）

馬山の出水
自動車不通

二日以來の豪雨にて馬山地方河川出水し咸安附近は自動車不通となれり（馬山特電）

泥棒捕はる

市内中學洞四十四番地當時住所不定前科二犯鄭錫炳（二八）は先月來市内各所に於て八件約千圓の金品を窃取し本町署の手に逮捕されたるが五日檢事局に送致されたり

鮮童の壓死

市内竹添町一丁目百一番地金奉澤長男金成龍（二）は四日午後九時和泉町一番地の空地に於て遞信局の電柱を堆積し在る上にて遊戲中過つて電柱の下敷となり壓死を遂げたり

パラ窒扶斯

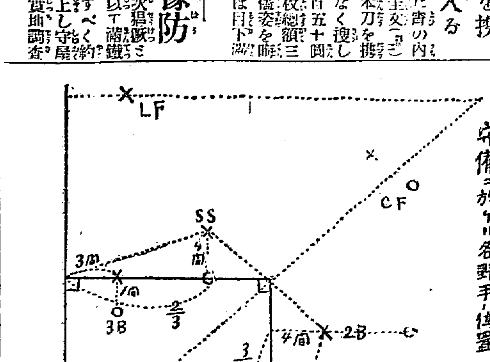
龍山淸水町八十四番地京電社宅寺村芳郎（八）は去月二十四日發病本月三日パラチフスと診定京城旭町一丁目小林病院に隔離さる

運動界

◎妙心寺八月謹心　長砂洞妙心寺別院にては五日より九日まで朝は四時より夜は七時半より十時半まで夜坐謹心を修行する由

西倶軍捷つ 西大門倶樂部對本社野球試合は五日午後六時より京中運動場に於て擧行本社軍先攻試合に入り第五回裏に於いて九對七を以て本社軍敗れ試合を中止したり

慶應軍消息 慶應野球部選手五日來奉午後三時より全奉天軍と試合ある筈なるが六日二列車にて撫順に赴き同地に一泊の筈なり（奉天特電）



守備ニ於ケル各野手ノ位置

野球コーチ（下）
三守備に就て

慶應野球部　腰本監督談

今度は内外野手の守備に關して現在我が實行して居ることを御話しませう先づ右打者に對しては圖中の×印が守備位置である勿論之は投手の如何の強弱及び走者の疾走具合で多少の異動はありますが大體は圖の通りです一壘手は一壘を中心として三間の半徑で圓を畫いた其弧の中央に位置し二壘手は二壘間の四分の三位の地點の約四間後ろに立ちます遊擊手は二三壘間の三分二位の地點の約四間後ろに立ち三壘手は三壘より約三間のラインの上に立ちます外、野手は夫々圖中の×に立つ譯で今日迄に私共の見た朝鮮各チームの守備に比して遊擊手其他の位置が多少違つてゐます、次が左打手の場合で之は圖中○印で夫々示してあります（圖中LFに○がないのは作圖の手落で×より幾分ラインに近寄ればよい）バントに對しては一壘、投手、三壘を以つて備へ其他は此場合のゴロに備へます經驗によると他チームではバントが此御守備に對し一般に守備が海いやうですが是は敵に五點の差がある場合には敵に一點を與へてもアウトを早くさするのが一番好いのです要するに守備は味方の投手の球と打者の打ち具合によつて定まるものですから其邊の研究は是非とも必要です守備に於ける野手の姿勢は腰を下ろす事が大切で二段になるのであるが準備姿勢は腰と踵を上げて手を輕く膝に載せて膝を輕く曲げてゐるのがよい、フライに對しては球を見定めてスタートを早く切る事が第一である、ゴロに對してはバウンドの上る場合より下る場合が捕りよくバウンドは第二、第三と小さくなつて行くものであるから此邊の研究も怠つては不可ない次に外野手なら球を捕つたら直ぐ二壘又は遊擊に返へすより持つて走つた方が有利の場合がある一壘に走者が居てFRが球を捕た場合など二壘或は一壘の方向に投げるより自ら持つて二壘に向ふ、守備に就ては尙多々云ふべき事もあるが長くなるから是れで止めます最後に野球規則で分り易い事が間違つてゐるから二三申上げて置きます
▲セイムタイムは本壘其他悉くてセイフである
▲打手の打つた球がベースに當つた時は逸球である
▲打者が打つた球がダイヤモンド內のボックスの一部分に落つた場合は逸球である
▲各〻野手が打たれた球を逸した場合必ずしも其野手のミスではない當然捕り得なかつた球に內野手が手を出してもミスではない

記者採用
新聞編輯に經驗ある人一名
希望者は履歷書携帶本社編輯局長を訪問せられたし
京城日報社

◎確實利殖の案内
▲年配當五割乃至十割
鐘紡の七割、東洋紡の六割、富士紡の五割、帝國生命の六割、郵船の五割、商船の八割……
株式を手に入るゝことは明かで京東京株式所宿添地町七二番地東京株式研究會……

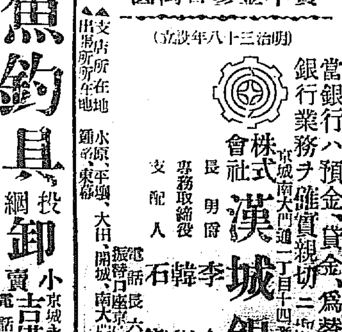
スパロイドルーフィング
便利瓦
米國紐育スタンダードペイント會社製
朝鮮特約店
京城本町二丁目
釘本藤次郎本店

京城日報社發行
最新書式大全
菊版クロース頒美本九百頁◆定價參圓郵税二十七錢
本書は最新の朝鮮書式大全にして各種の書式に依り民事、商事、刑事、交通、通信、財政、產業、警察、學事、商標、實用新案、恩給年金……一々關係法規を摘錄し一切の書式を網羅して餘さず各階級を通じて必携缺く可からざる良書なり
發行所　京城日報社代理部
取次販賣所　京城太平通　大阪屋號　巖松堂　日韓書房

古本と古樂器買入
京城本町……
ウツボヤ書店

資本金參百萬圓
（明治三十八年設立）
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
株式會社漢城銀行
京城南大門通一丁目十四番地
頭取　李允用
專務取締役　韓相龍
支配人　石鎭衡
▲支店所在地　水原、平壤、大田、開城、南大門、釜山、東京
▲出張所所在地　通義、東部
電話長六〇一〇　振替口座京城二〇二番

魚釣具
投網　卸賣
小賣
京城永樂町貳丁目
吉備商會
網各種あり　浦島用カスミ
電話三一一番　振替京四三八番

兵庫縣灘魚崎
山邑太左衛門釀造
宮內省御用達

サクラ正宗
京城明治町二丁目
櫻正宗櫻魂發賣元
山邑京城支店
電話長八四九番・一四五四番　振替貯金口座京城七五番

眼科專門
入院隨意
京城明治町東拓横（電話一〇四四番）
江頭眼科醫院
日曜祭日午後二時迄
江頭富雄

月刊　洋酒・罐詰
發行　糖粉・官煙
釜山
あづまや商店
電話三五九番　振替京城三九番

島田糸店
電話五七八

釜山
山西合名會社
東萊鑛泉水
サイダー
乾物　食料品　罐詰　雜貨　煙草

サンエス
ウオタマン
萬年ペン
釜山本町
岩瀨商店
電話五五三番

釜山高島町
三谷商店
青竹直輸入販賣
豊後石炭販賣
海產物肥料商
左官用海草
萬荷受問屋

精選品質本位
スマートシトロン
釜山草梁
株式會社トーマス商會

石鹸界之覇王

洋鐵鋼鐵道船舶建築土木材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店
釜山辨天町　電話三一三番

長岡商店

酒精　燒酎
西貢米　碎米　大麥
砂糖　麥粉　食料品
福榮商會
釜山草梁新町

釜山商店案内

ゲンノショウコエキス
東洋藥房

みだれ咲き

第百九回　島山碧波作　森田久畫

病床でパッチリ眼を見開いた初江は、髪を振り亂したまゝで、目分の前に坐つて居た花香をウツトリ眺めて居た、が血の氣の失た蒼白い頰に物凄い笑が浮かんだと思ふと、不意に愛孃の名を呼んで花香に縋り付いたには、當の本人花香よりも伊代本の女將お伊代が驚いた。

『奥樣ッ……』

顏色褪せて昔の面影は全然失つてしまつたが、何處やらに殘る氣高き品格は、流石に二階堂老伯が手塩にかけて育て上げた愛孃の後身たることが首肯かれた、お伊代は二度しか逢つたことの無い夫人であるが、其の境遇に大なる同情を寄せて優しく呼んだ。

『あら貴女は鶴子さん？』

柳の眉をキリ〱と上げた初江は、お伊代を中山子爵の新夫人と間違へてハッタと睨んだ。

『奥樣、お氣を鎭めて下さい、此處に居りますのは貴女の爲めには最も同情を寄せて居る婦人です、此の御方は以前奥樣が行衛不明を救へて遣つて下さつたお氣に入りの小間使お花さんです。』

お伊代に飛びかゝらうとする初江夫人の双手を押へた牧野が頰に傳ふる涙を拭はうともせずに注意をした。

『ホヽヽヽ』

憐れなる初江夫人は、心が鎭まつたのか、夫れとも無意識の裡に夫れを知つたか。

『おやお前は牧野だね』と、云つてニッコリ笑ひ。

『矢ッ張り邪は正に勝つことは出來なかつたね』と、云つて些か膝を進め。

『お前さんの嫌疑は全然り晴れましたか』

と云つて訊す初江は、少し精神に異状なぞは無いやうであつた。

『いろ〱御心配を掛けましたが私への嫌疑は晴れましてございます』

『さうかい夫れは何よりです、夫でかうして操子を連れて來て呉れたのですか』

初江は又しても斯んな取留めも無い問を發した、すると堪り兼ねた花香は。

『奥樣私でございます、四五年前まではお手許で厄介になつて居りました小間使のお花でございます』

涙ながらに頭を下げると、其の樣子をヂッと眺めた初江は。

『ホヽヽヽ』

何とも答へ無いで瞬間、眼を落したかと思ふと、ブルヽ身を顫はせ。

『おうお前さんは村田さんでしたね、私のやうな者に同情を寄せて呉れたばかりに本當に恐ろしい濡れ衣を着ましたのね』

と叫ぶかと思へば、三人の隙を見計らつて街頭へ驅け出さうとした。

『お前さん達の手で隱した操子を龍雄だけ返して下さい、貴郎方が山中家の財産を横領しようとするにはあの二人が邪魔でせうから私の手に戻して下さい』

押へる牧野の手を拂ひ除けた初江は、あらぬ幻影を追ふが如くに街頭に驅け出さうとした。

『牧野さん、お氣の毒ですが、兎に角お邸へお話を掛けて御前樣の御意見を伺ひませう』

二階堂老伯は、一條の銅線を傳はつて來た驚くべき報告を耳にするのだ。

『何事も運命ぢや』

今は世間の手前なぞを考へて居られなかつた、老伯は意を決して愛孃初江を小松川の精神病院へ入れてしまつた。

呉服京染　八月は京染の最好期　京城本町三丁目　電話三〇六八　志らぎ屋

郊外へ

休暇中は可成

小學生の運動不足が心配になる

『小學校では暑中の暑さを避くるために八月一ぱいは休暇になつて居りますので此の永い休暇中には色んな事が起りますから學校では特に家庭に對しても注意を與へて居ります、生徒には毎年日課を定めて印刷したのを渡してそれによつておさらひをさせますが此おさらひは決して無理な勉強をさせない樣に朝夕の涼しい間だけ復習する位にとゞめて居ります、これは四十日も休みになるのでありますから少しも勉強しないでは九月の學期初めに課業と離れて勉強する事の好まぬ樣になる憂ひがありますための注意で云はゞ勉強の連絡をつける習慣を失はぬためです、休暇中は勉強は第二として體育に重きを置くことが肝要だと思ひます、前に申し上げました通り四十日の永い休暇中に郊外にも出ぬ生徒が斯う大勢ありましては如何に健康な兒童でも自然身體に害になる事は申す迄もない事でありますから家庭に在つては努めて體育に力を注いで郊外に出して貰ひたいと思ひます、學校では之等の運動を助ける爲には『家庭體操』の如き運動を獎勵させて室内でも自由に運動が出來ます、又兒童の體育に注意すると事は申し上るまでもなく疾病等があるか無きかの健康に就ても上く注意してやらなければなりますまい』と某教育家は語つた

人蔘王　京城本町壹丁目　電話一四八〇番　一八七〇番　津村兄弟商會

米を節約せよ

代用食を盛んに

……れたる通りである、即ち婦人[illegible]加はれば本年端境期迄の在米は[illegible]ふる所[illegible]先づ數量の點に於ては何等憂を得て自然に贅澤さなり白米を奔騰するに於ては到底[illegible]誤せしめつゝある、而來米の出[illegible]を得ぬとしても此際最も必要事は[illegible]的危急に向つて共々に之を嚴ら次に消費者たる國民に向つ[illegible]給を調節ならしむること、の二方法に俟[illegible]

家内心得　百ヶ條（3）

（廿一）子供への土産に菓子は買はぬこと學校用品を與へること

（廿二）子供の成績は氣を付けて見てやること

（廿三）家の内に蠟燭を切らさぬこと

（廿四）家の内に[illegible]ぬこと

（廿五）箒の先の切れたのを使はぬこと

（廿六）箒をかけて置くこと

（廿七）鍋釜の炭は折々かき落すこと

（廿八）かまどの下の火は氣をつけて火消壺に入れること

（廿九）桶類には水を殘し置かぬこと

（三十）飯櫃は永く水に浸して置かぬこと

土用干の注意

防蟲藥の種類

土用干は暑中にする例になつて居ますが土用干をする時日光に直射させてはいけません、風を通すといふ位がよい樣です、そして多物なぞで汚れの出てゐるものや黴の生じて居るものは直に手入れをしてお置きなさい、それからそれ等のものを仕舞ふ時には金銀箔のもの、毛織もの等にはナフタリンかホルマリンがよく他の絹物には樟腦を入れて置くのがよろしい

うづら　食用　雛　卵　白鶏　分讓　京城黄金町三ノ二二九　高麗鶏園

日報俳壇

■絹日傘　河東 都夜（京城）

萍やなぞへに山を落つる風

萍に水暇れ易りぬ丘の向

萍を鳥啄みつ嘴き居たり

街を運ぶ大樹の榦や蟬の聲

涼しさ新羅の故墟の星の色

温泉の阪を語らふ日傘かな

鹿宿に鹿寄る宮の茂りかな

夏休みの木馬に啼きよ小蟬かな

街路に蟬が鳴き居る夕日かな

○　岸 待宵（京城）

午後の陽に罌粟殘る學校かな

き家に荷馬車著きぬ花柘榴

五月雨るゝ河岸に並ぶ艀かな

五月雨に濡れて著きぬ列車かな

丘に峙つ領事館や若若葉

枇杷の實に赤き夕日や丘の家

○　松本 錦郎（京城）

石疊を數へ登るや宮若葉

草茂る新街道や雲の影

芋畑の中に灯せる小家かな

水鷄啼る俾り音に月更けぬ

○　平野 山人（木浦）

朱門入るゝ樂水喧ぎ井戸涼し

築港の石運ぶ馬車や日の盛

郵便局の人溜り無き西日哉

○　宮川 冬葉（長春）

罌粟は皆坊主となる夏深し

○　志村 五岳（釜山）

將棊差す瓜番小屋の行燈かな

■夏の句を募る　句數季制限なし　京釜線永登浦松田芳宙宛直接送付ありたし

お惣菜

◇フイッシュメネール　鯵五尾、生レモン又は青柚二個、玉子一個、メリケン粉、酢、バタ、かリフ油等を少し用ひ、鯵は三枚におろし薄身と皮とを取り兩面に鹽と胡椒を少しふりかけたものを玉子を溶いたものにつけそれからメリケン粉をうすくふりかけて置きます、そしてフライパンには用意の油が大匙に一杯入れその油の溶けた時のメリケン粉をつけて置いた魚の身を並べ金屬製の皿か又は鐵の蓋を上に置き皿へ火の通つたと思ふ頃にかへしてレモンか柚の薄切を上一面に並べ酢を少しふりかけ再び前の蓋をして火の通るほどに痛めながら焼いたものを皿に取つたらばレモンや柚を上に載せたまゝで盛り合せます

▲漆負けには第一期と第二期とがありますが第一期の時は患部が赤く腫れ上り熱を起し小さい痛みがありますのに食鹽湯（食鹽一パーセント湯）二パーセントにて溶解にて一日二十回位御洗ひなさい、尚外出又は夜休む時クレーム（お白粉下）なお塗りなさい、第二期とは第一期の時に爪にて患部をかいた爲めに黴菌が侵入して膿を持ち所謂デキに成りましてだん〱患部が廣まり甚だしき時は顏面一面と成る事があります此時にはホーサン水にて度々洗ひ後アエン華粉又は粉白粉をお塗りなさい、如何にかゆくとも成可かかぬ樣なさい爪口から黴菌が入りし爲め第二期に成りますから尚風呂が大變宜ろしき故度々入浴なさいませ

▲黄金町三丁目撒水車の北側鐵線の撒水せざるは何故ぞや勸誘に來りし者の言に相違あり開口壹間に對し月々十五錢を徴して而も一日一回より撒水せず抑も砂塵の起つは一つは電車の往復に基因するを以て電線の兩側こそ撒水の必用あり以來斯くの如き不公平の撒水なさば我々申合せ撒水賃支拂を拒絶するの權利ありとす（三丁目北側住人）▲近頃電車の或る者は不潔甚しく車洗は勿論窓硝子迄も等閑に附したるを見ず御注意申す（通勤生）▲貴紙第一回柳の投稿先きを當欄にて御教下さい（五葉）▲本社編輯局にして表面に『川柳投稿』と記して下さい（係）▲洋犬の子捨て有り何主は御受來相成度く（龍山鐵道構内若松屋）▲僕は朝鮮體育協會庭球部が下記メンバーを以て早稻田、高商遠征軍に對抗せん事を切に希ふ岡部森、中川内藤、矢[illegible]田、池原寺見、諸岡大前、藍島[illegible]、奥田若泉、若し矢野大前、池尻井田、松本野野等の如き組合せ出來ると危緩がある樣に思はれてなら[illegible]（へぼ生）▲明治町某そばやでは[illegible]十三錢と明示し置きながら十八[illegible]ころのは何う云ふ譯でしょう（小將）

桃谷研究試驗所創製

白色美顏水

□光榮ある御化粧料三十六種の内□

人氣彌々盛なる

高尚優雅の御化粧料

▲茲に意外な　話があります。皆樣はよく、少しも態とらしい所が無く極く自然にスッキリと氣持のよいお化粧顏の方を御見かけに成ませう。而て餘程お化粧上手の方が、何か特別の

▲秘密な方法　に依らないでは彼あは行かぬとお思に成ませう。所が案外にもあのお化粧が今では誠に勞なく出來る時代となつて居りますので す。あれは光榮ある桃谷研究試驗所創製

▲三十六種の　高貴御用命品の一種として今益々人氣を集めてゐる白色美顏水でお化粧なさつたのでムいます。實際此品でお化粧なされば、勞なく見事に、丁度生れついて色白の方の

▲自然の儘の　色の白さ、美しさ……、あゝ言つた美しさを、極く美術的にそれでゐて少しも態とらしくなく發揮す樣に成つてるから妙です。一體從來お化粧と言ふものは概して

▲婦人の苦痛　の種になつて居たもので、兎角不自然で白ペンキの樣に白かつたり何となく薄黑かつたり、斑だつたりして、何うも充分綺麗に行かなかつたものですが、白色美顏水が

▲學者の研究　で世に現れてから、全く然ういふ心配が無くなつたので、婦人方の滿足此上なく、忽ち大變な歡迎を受け今ます〱流行となつて居るのですが、では白色美顏水とは、

▲どんなもの　かと申しますと、普通の水へ白粉を溶込んだ樣な品で無く桃谷研究試驗所で新に完成した美容成分と或特種の白粉を元にしてありますので、第一被覆力が強い爲附けて

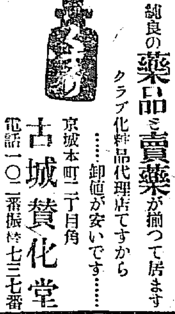
▲斑にならず　生れつき色が白い樣な白さに附き第二に白粉の原料に殊に光澤のよいものを撰んである爲其白さに如何にも活々した艶が添ひ、第三に前に申しました新しい美容成分の

▲新しい作用　から化粧の一時的の美しさばかりで無く、常用するうち生地から皮膚を艶麗にし素顏の美を增す特色が在ります。化粧を一層自然に態とらしくなく而て美術的にと言ふ

▲近來の婦人　方全體の御希望は、始めて白色美顏水で滿されたのであります。斯ういふ完全な化粧料ですから、白色美顏水は高貴の方々の御閨閣にも始終御愛用を辱して居ますのです。

てんかん病とコドモのヒキツケ　腦病

神經衰弱で困る方は手三錢送れ永年の病も自宅でヒミツに治す最善療法の詳細を無代で知らす　名古屋市中區小川　救生館



純良の藥品と賣藥が揃つて居ます　クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです……　京城本町二丁目角　古城贊化堂　電話一〇二番振替七三七番

入院隨意　京城太平町二丁目七十三（太平町入通り）　片山内科醫院　電話一九五一番　片山信夫

専賣特許　ケイフ　一名ガラスふきん　在來の硝子ふきんの如く器具類を要せず手を汚す事なくやすくきれいに磨けていつ迄も使へる便用便利なガラスふきんは又西洋食器などのあぶら氣も取るに最も妙　見本一枚二十五錢送料二錢　京城平通り　京城日報社代理部　振替三〇〇番　電話長六〇九〇番

販賣元　京城古市町電話一七四六　畑兄弟硝子工場　主 畑六一　外工場特製人蔘エキス瓶に限る其他一般の御注文に可應候